



2013年3月期 第1四半期

決算説明会

2012年7月31日

ソフトバンク株式会社

免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

ハイライト

1. **営業利益 7期連続最高益**
2. **通信料売上が順調に増加**
3. **中間配当の実施へ**

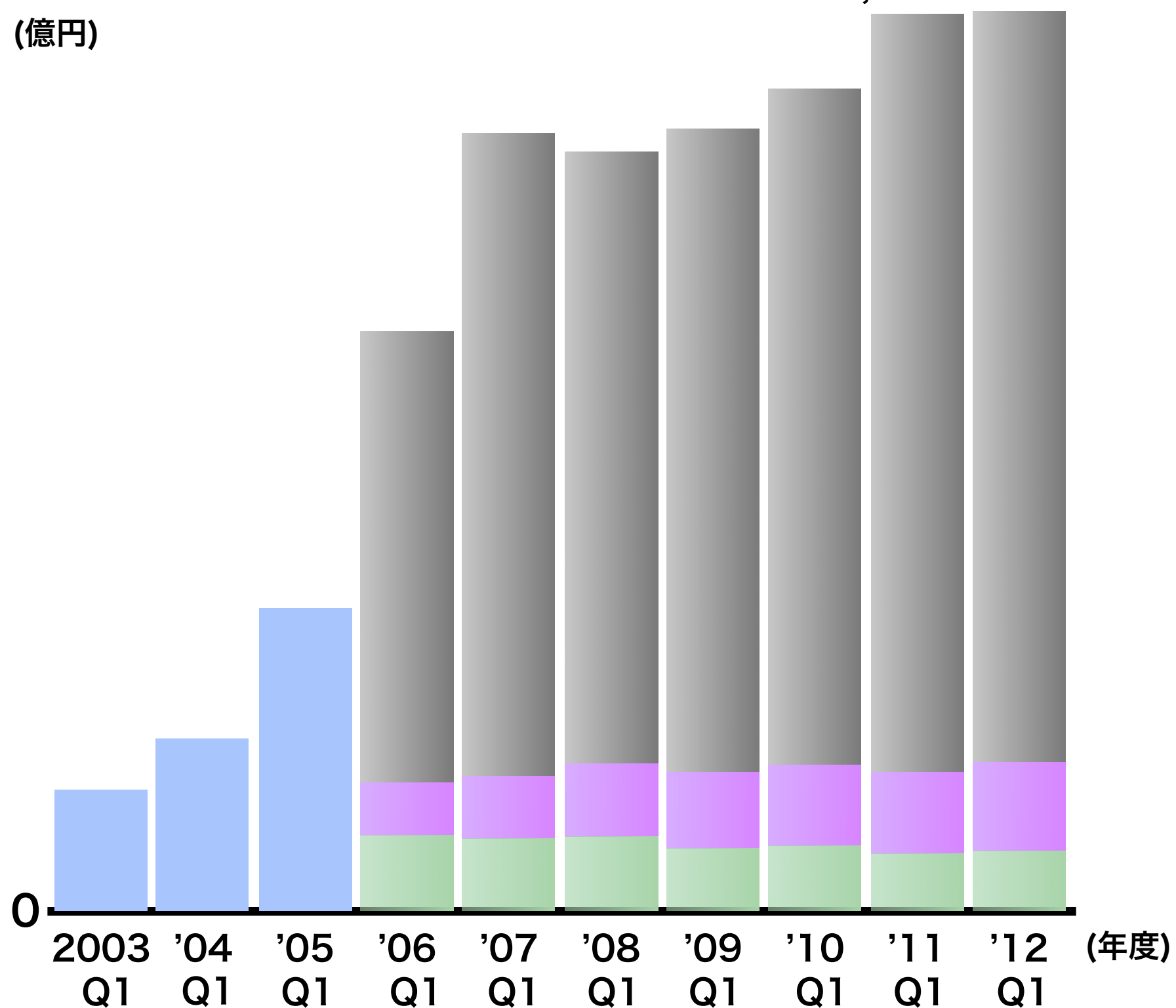
連結業績

売上高

(億円)

7,642 **7,669**

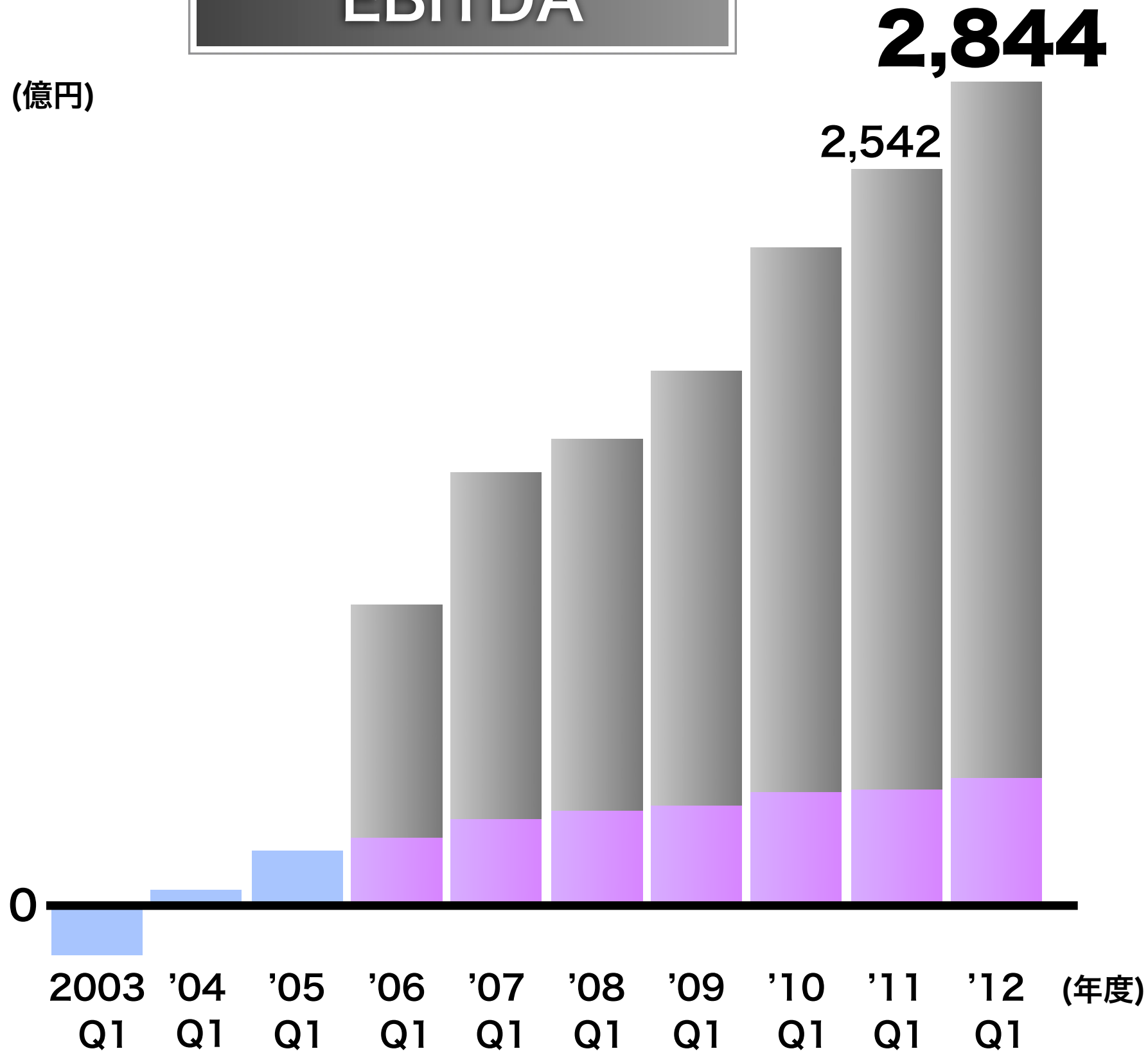
4期連続 過去最高



- 通信3事業
(移動体通信、BBインフラ、固定通信)
- インターネット・カルチャー
- その他

EBITDA

(億円)

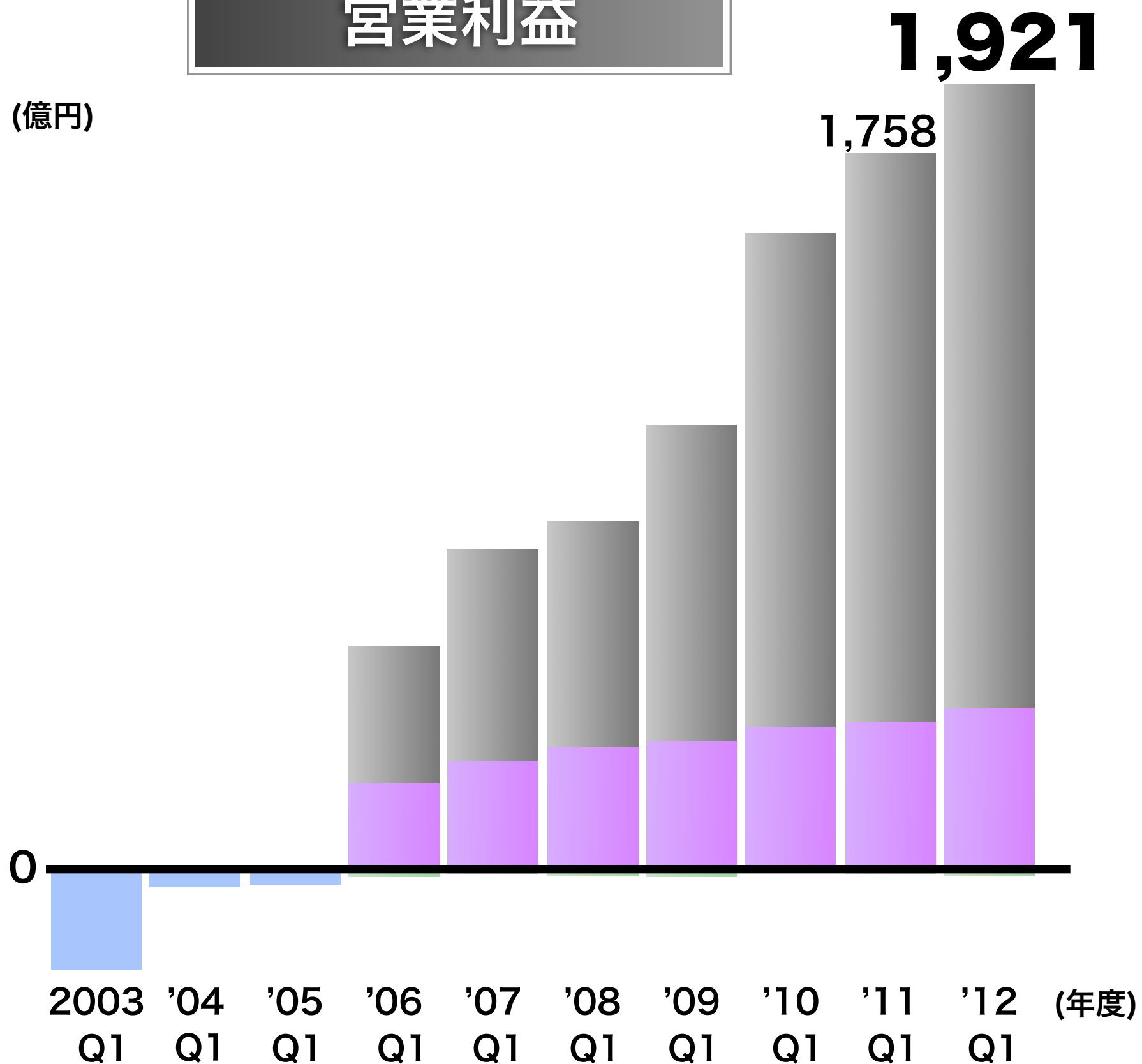


9期連続最高益 12%増

- 通信3事業
(移動体通信、BBインフラ、固定通信)
- インターネット・カルチャー
- その他

営業利益

(億円)

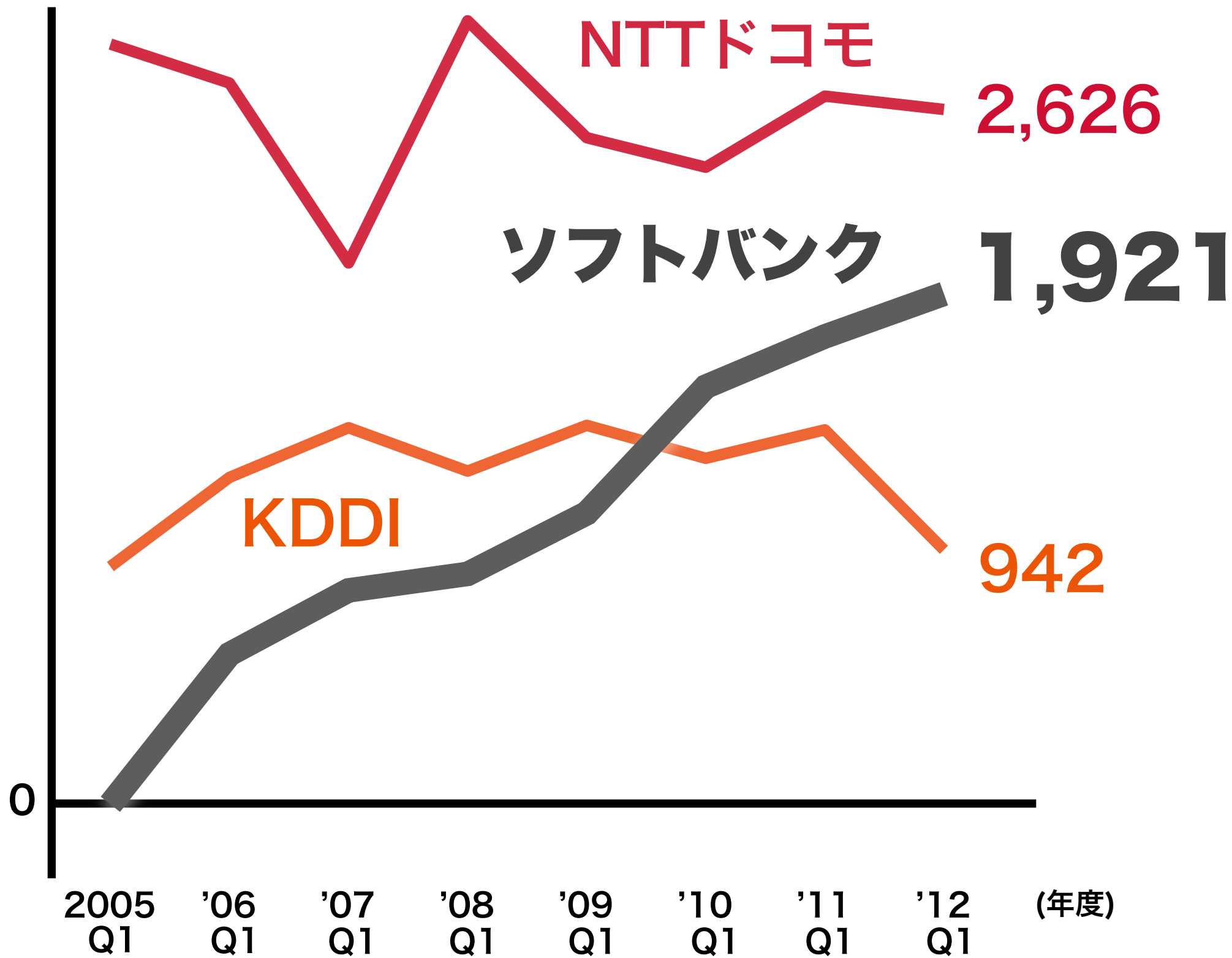


7期連続最高益 9%増

- 通信3事業
(移動体通信、BBインフラ、固定通信)
- インターネット・カルチャー
- その他

営業利益

(億円)



KDDIの
2倍

※各社の開示資料を基に当社作成

営業利益(前年同期比)

+9%

ソフトバンク

▲2%

NTTドコモ

▲33%

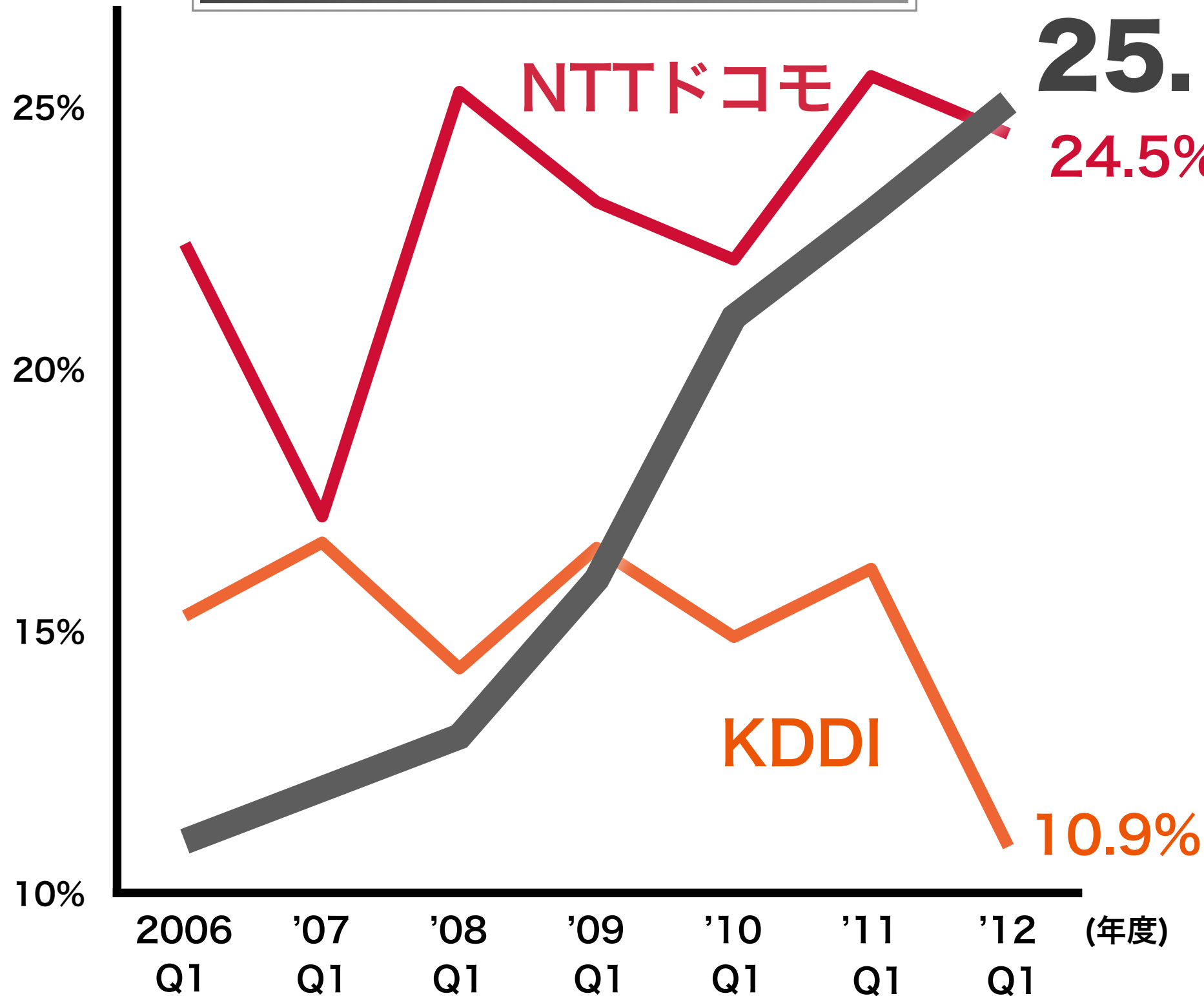
KDDI

唯一の増益



※各社の開示資料を基に当社作成

営業利益率



25.1% ソフトバンク

24.5%

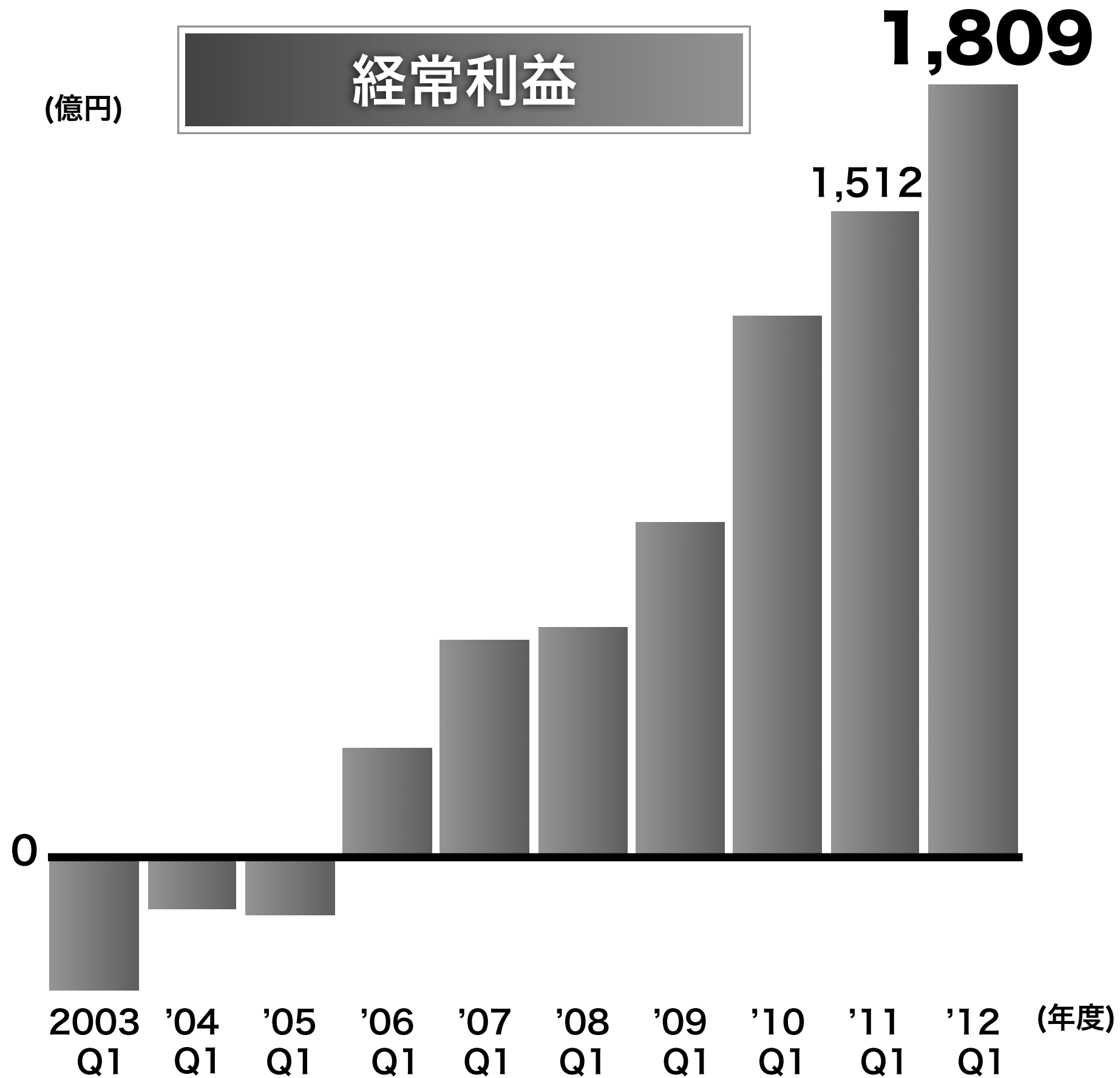
No. 1

10.9%

※各社の開示資料を基に当社作成

(億円)

経常利益



7期連続最高益 20%増



(億円)

当期純利益

Renren上場等による
持分変動利益(特別利益)

947 **906**

139

0

2003 '04 '05 '06 '07 '08 '09 '10 '11 '12 (年度)
Q1 Q1 Q1 Q1 Q1 Q1 Q1 Q1 Q1 Q1

順調に推移



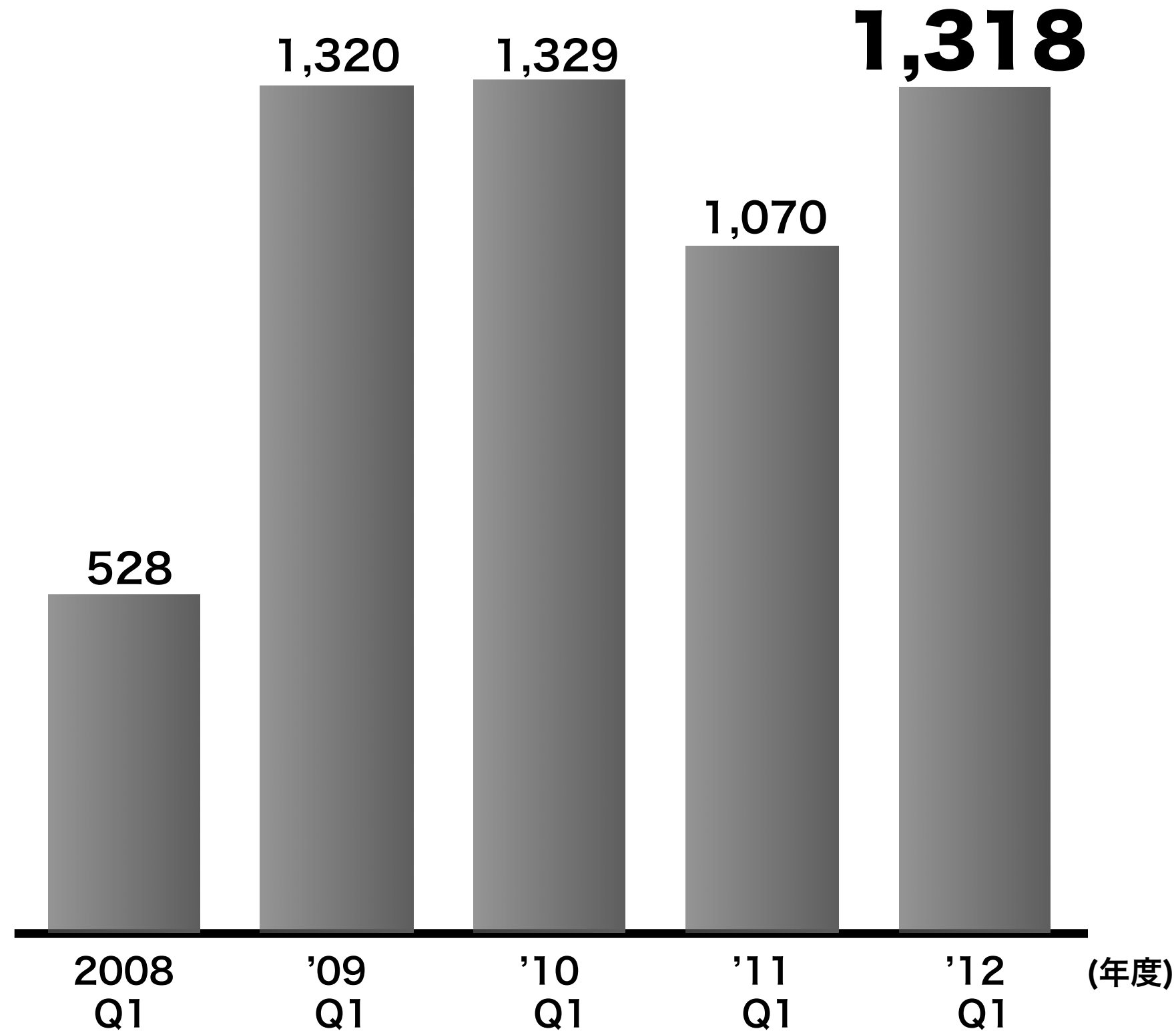
連結業績サマリー

(億円)

| | '11年度Q1 | '12年度Q1 | 増減 | 前期比 |
|--------|---------|--------------|-----|------|
| 売上高 | 7,642 | 7,669 | 26 | 100% |
| EBITDA | 2,542 | 2,844 | 301 | 112% |
| 営業利益 | 1,758 | 1,921 | 162 | 109% |
| 経常利益 | 1,512 | 1,809 | 297 | 120% |
| 当期純利益 | 947 | 906 | ▲41 | 96% |

(億円)

営業キャッシュフロー



順調に推移



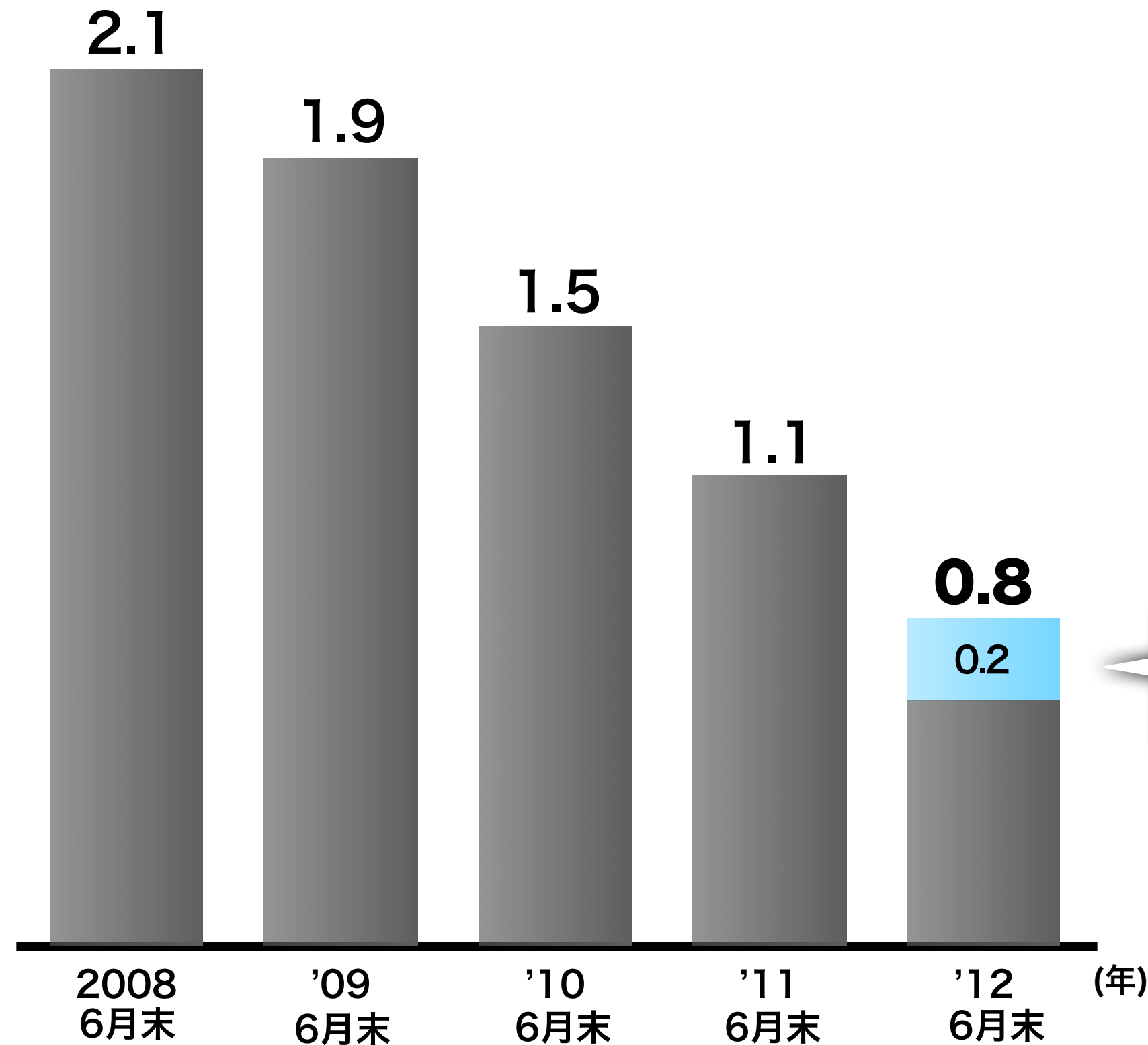
キャッシュフローの状況

(億円)

| | '11年度Q1 | '12年度Q1 |
|------------------------|---------|---------|
| 営業キャッシュフロー | 1,070 | 1,318 |
| フリーキャッシュフロー | 308 | ▲343 |
| ① 設備投資支払 | ▲778 | ▲1,180 |
| ② アスクル株式取得 (ヤフーによる) | — | ▲330 |

純有利子負債

(兆円)



適正水準を維持

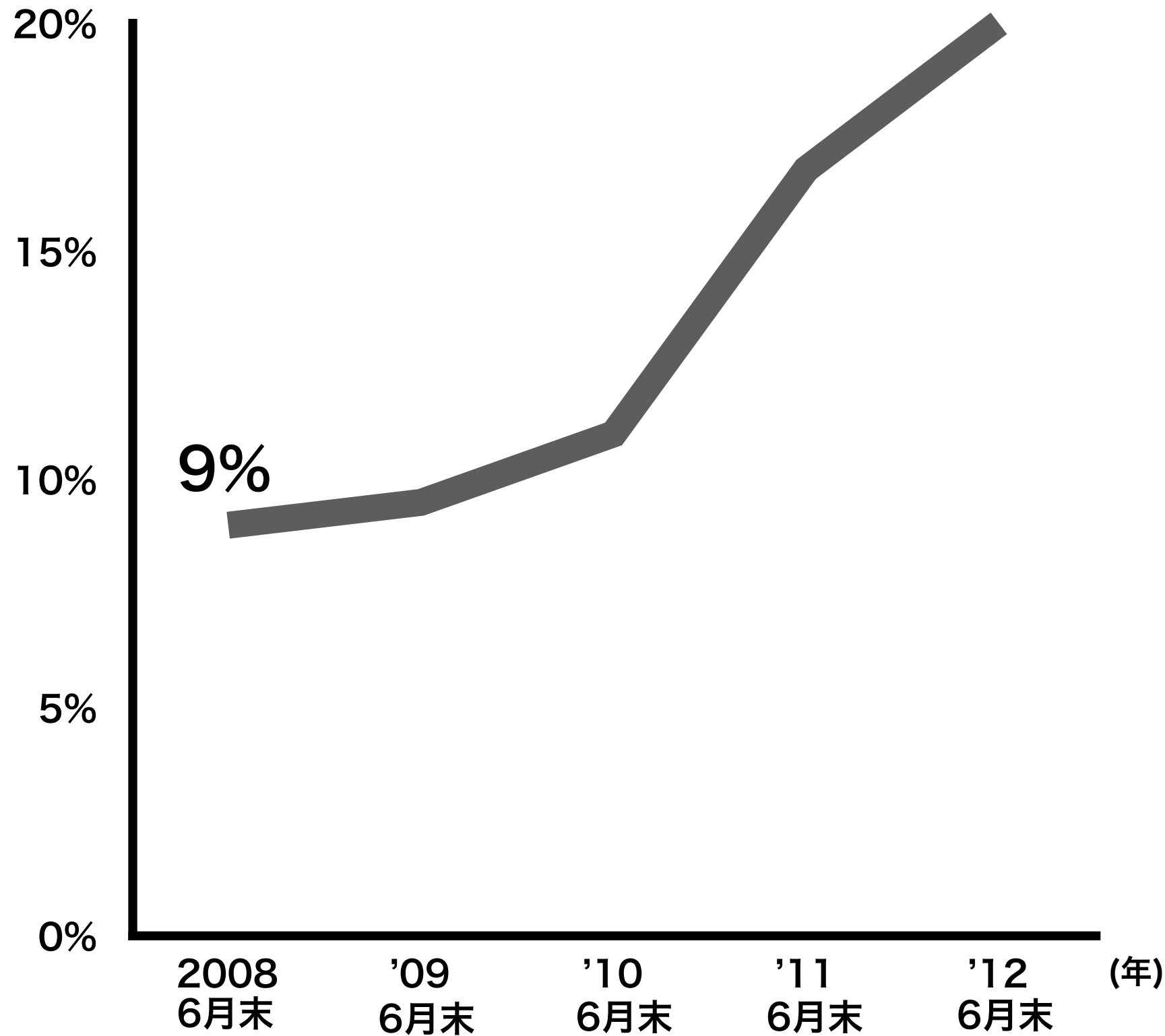
ボーダフォン向け
優先株式等の取得に係る支出

※リース債務除く

自己資本比率

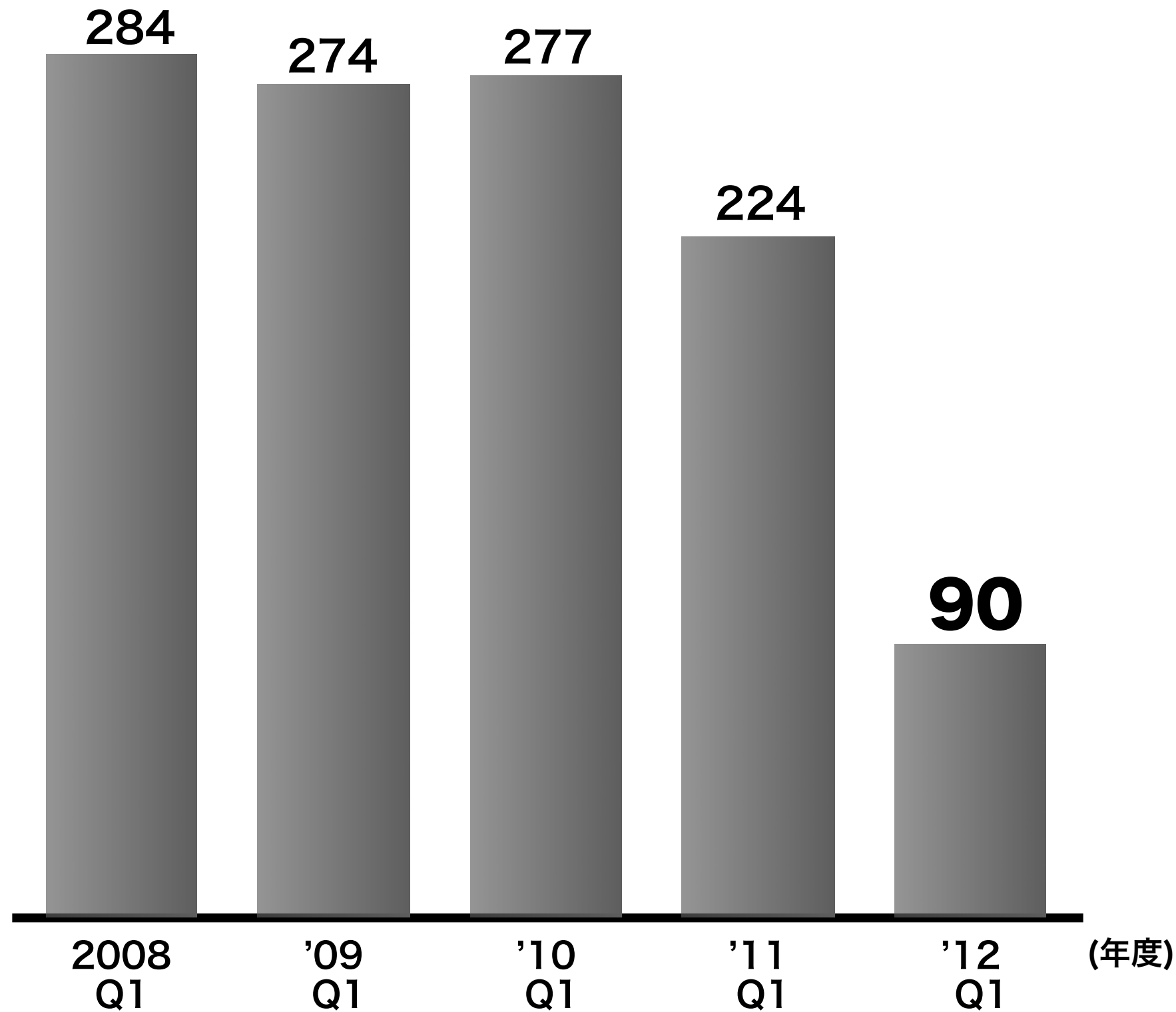
20%

大幅改善



支払利息

(億円)



ピークから
1/3

1株当たり配当金

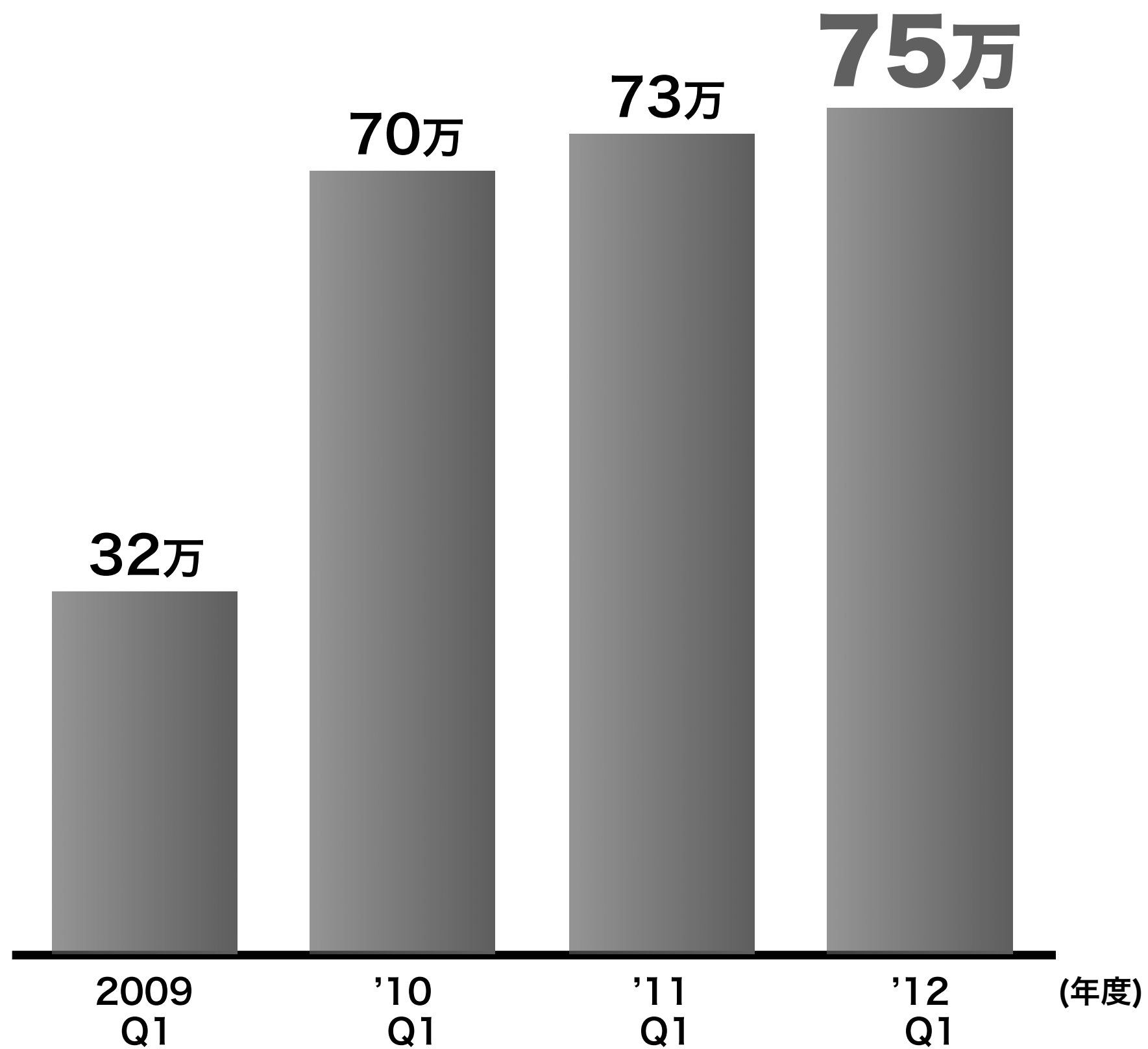
| | '11年度 | '12年度 (予想) |
|------|-------|---------------|
| 中間配当 | — | 20円 |
| 期末配当 | 40円 | 20円 |
| 年間配当 | 40円 | 40円 |

中間配当により株主還元を充実へ

※中間配当の額および支払開始日については、別途、取締役会で正式に決議する予定。
※期末配当については、2013年6月開催予定の定時株主総会で決議されることが条件。

事業の状況

純増数



過去最高



スマートフォンシェア

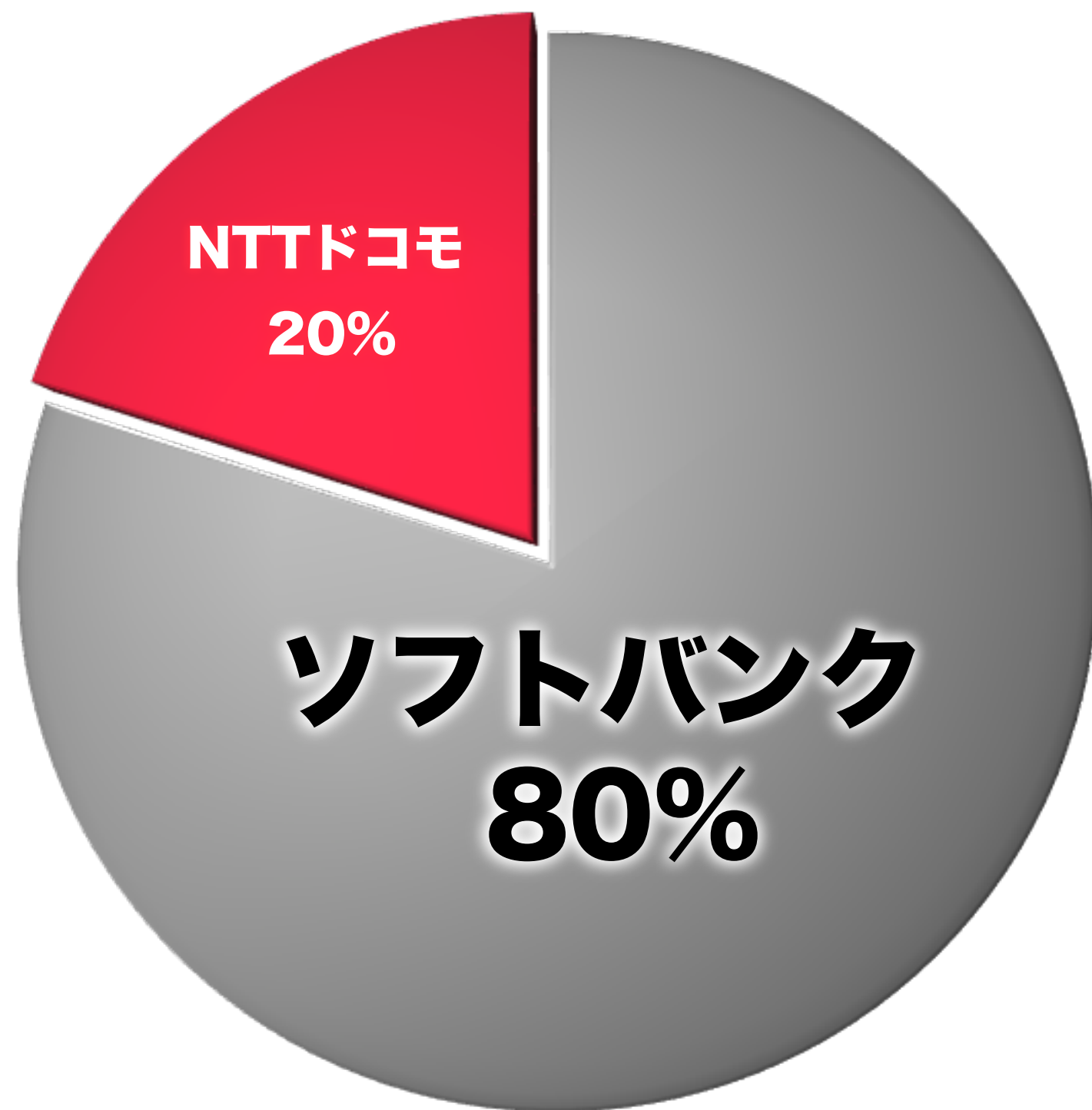
| 順位 | キャリア | 端末 | シェア |
|----|--------|----------------|-------|
| 1 | ソフトバンク | iPhone 4S | 28.5% |
| 2 | au | iPhone 4S | 16.2% |
| 3 | NTTドコモ | Xperia acro HD | 7.0% |
| 4 | au | Xperia acro HD | 4.3% |
| 5 | NTTドコモ | GALAXY Note | 3.0% |

スマホNo.1



(出所) 外部調査会社による主要量販店での販売台数調査
新規販売台数シェア(2012年度Q1)

法人スマートパッド



No.1 法人スマートパッド

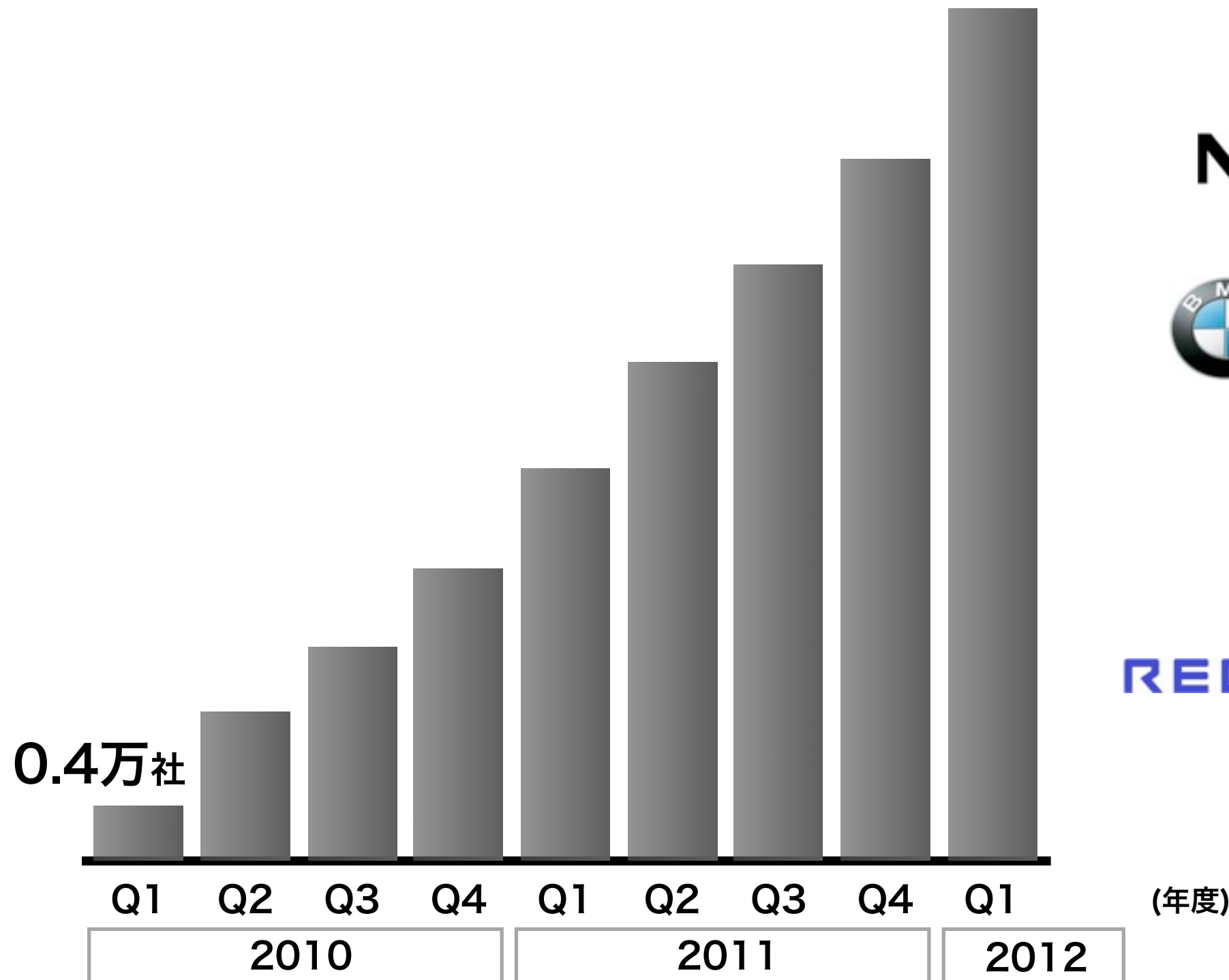


(出所) 外部調査会社による調査
※iPadは3Gモデルのみ
稼働台数シェア(2012年6月末)

iPad 法人顧客数

7万社超

2年で 18倍



NOMURA

ANA

LIXIL
Link to Good Living



NISSAN

AEON



Audi

Gulliver
スマートを、たのしもう。

TOPPAN

RECRUIT

MIZUHO

朝日新聞



Daiichi-Sankyo

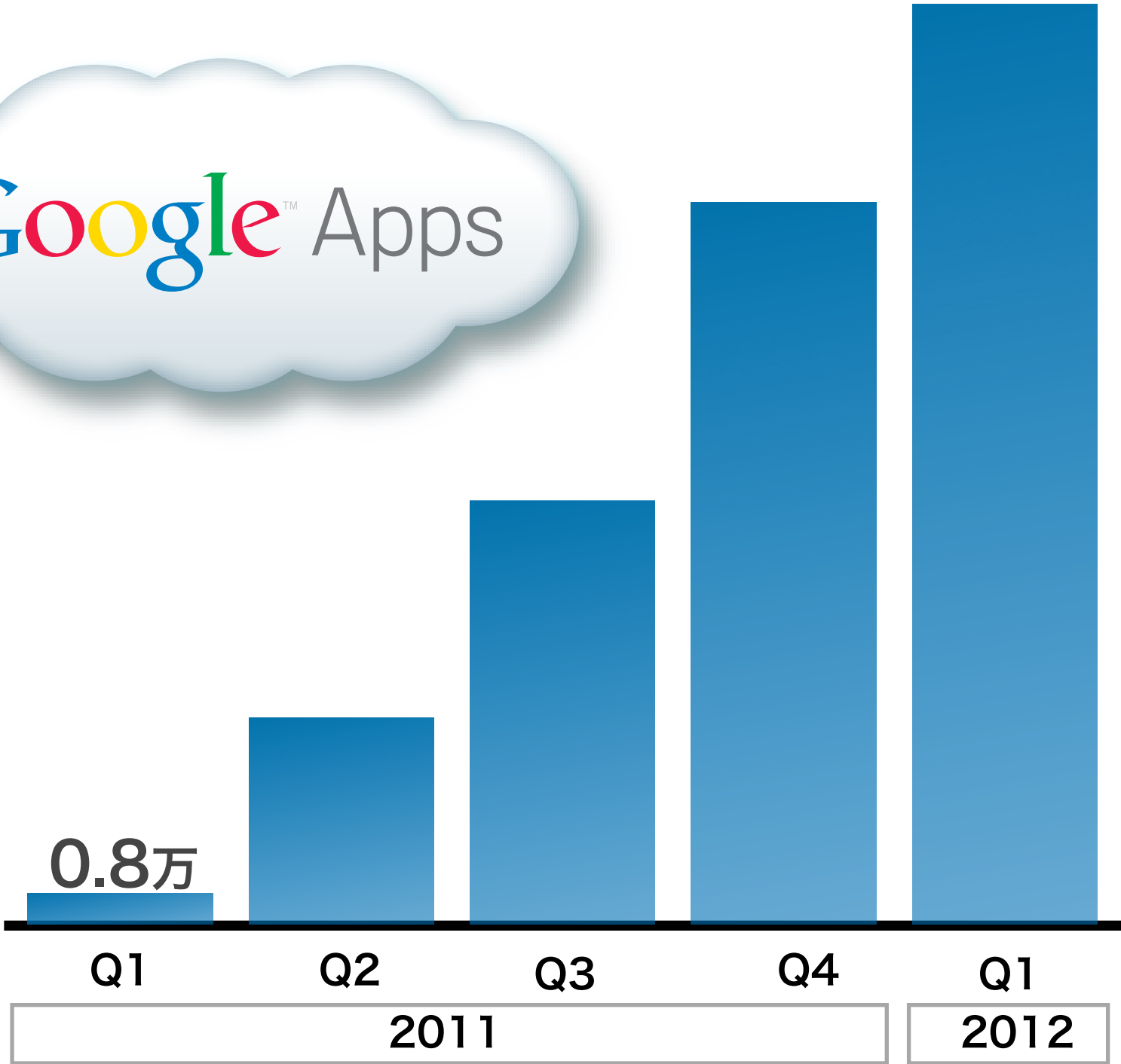


※3Gモデルの顧客数

Google Apps 獲得ID数



累計**24万ID**

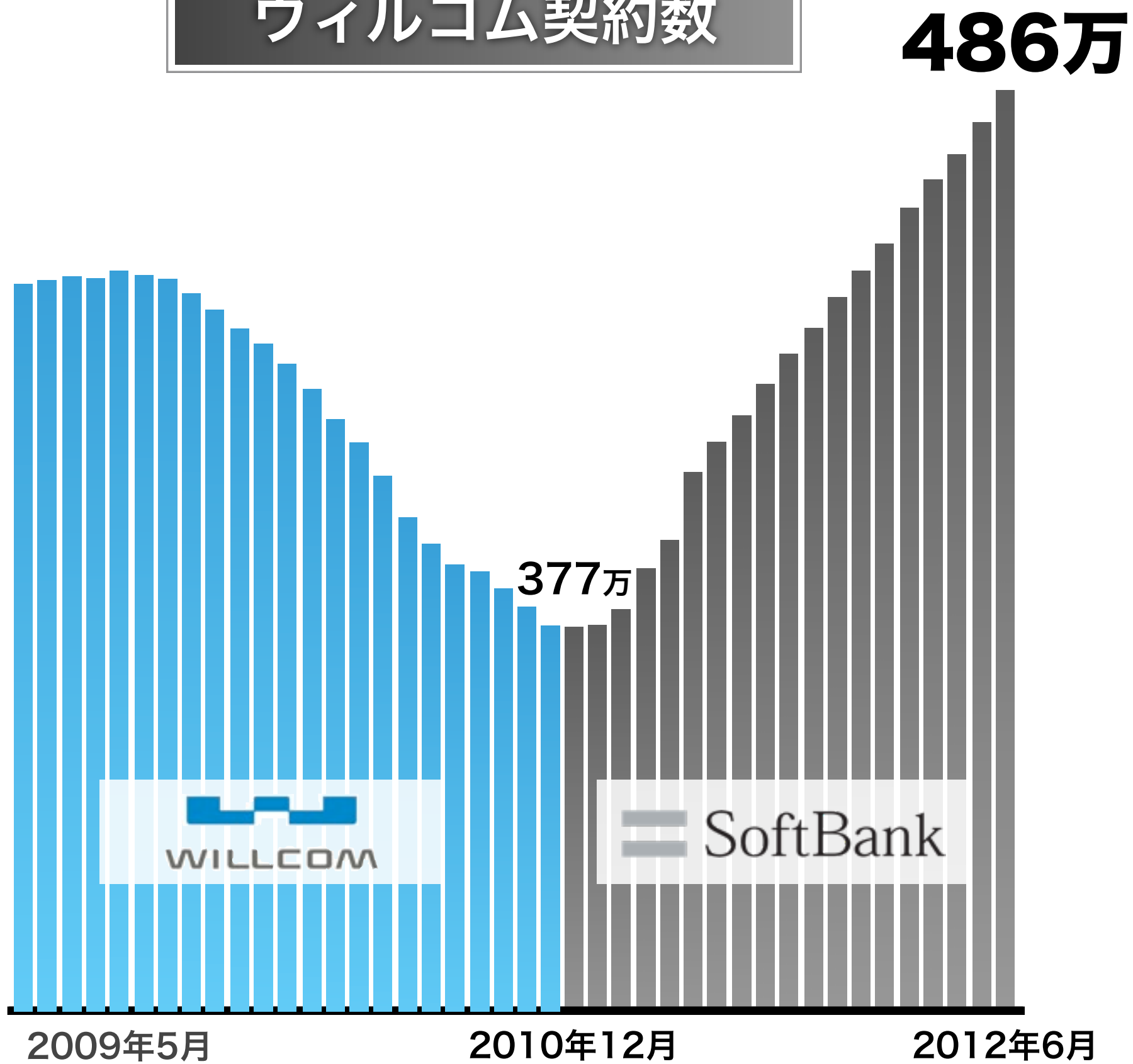


世界No.1



※世界No.1は2012年1月～6月のGoogle Apps for Business販売実績

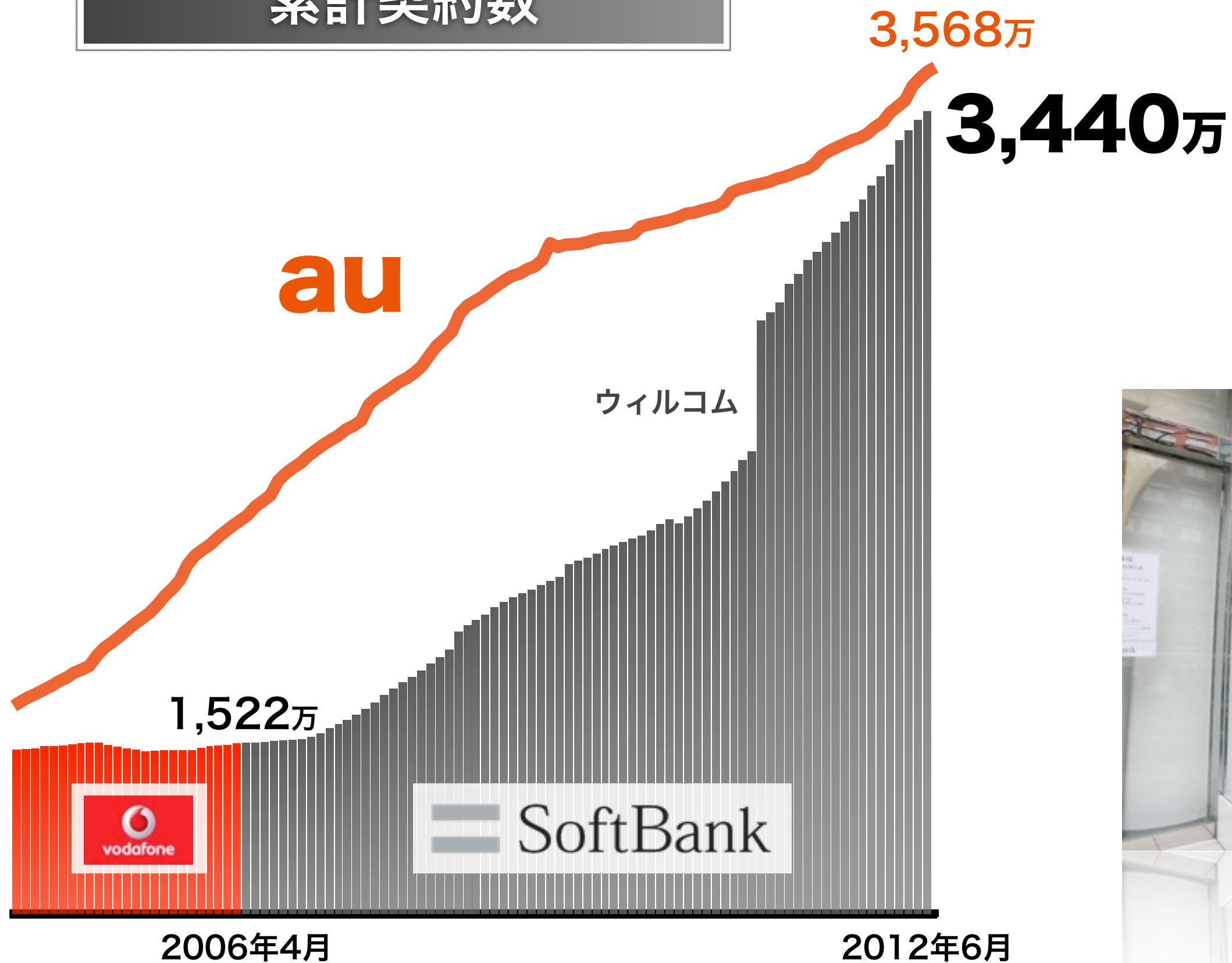
ウィルコム契約数



過去最高



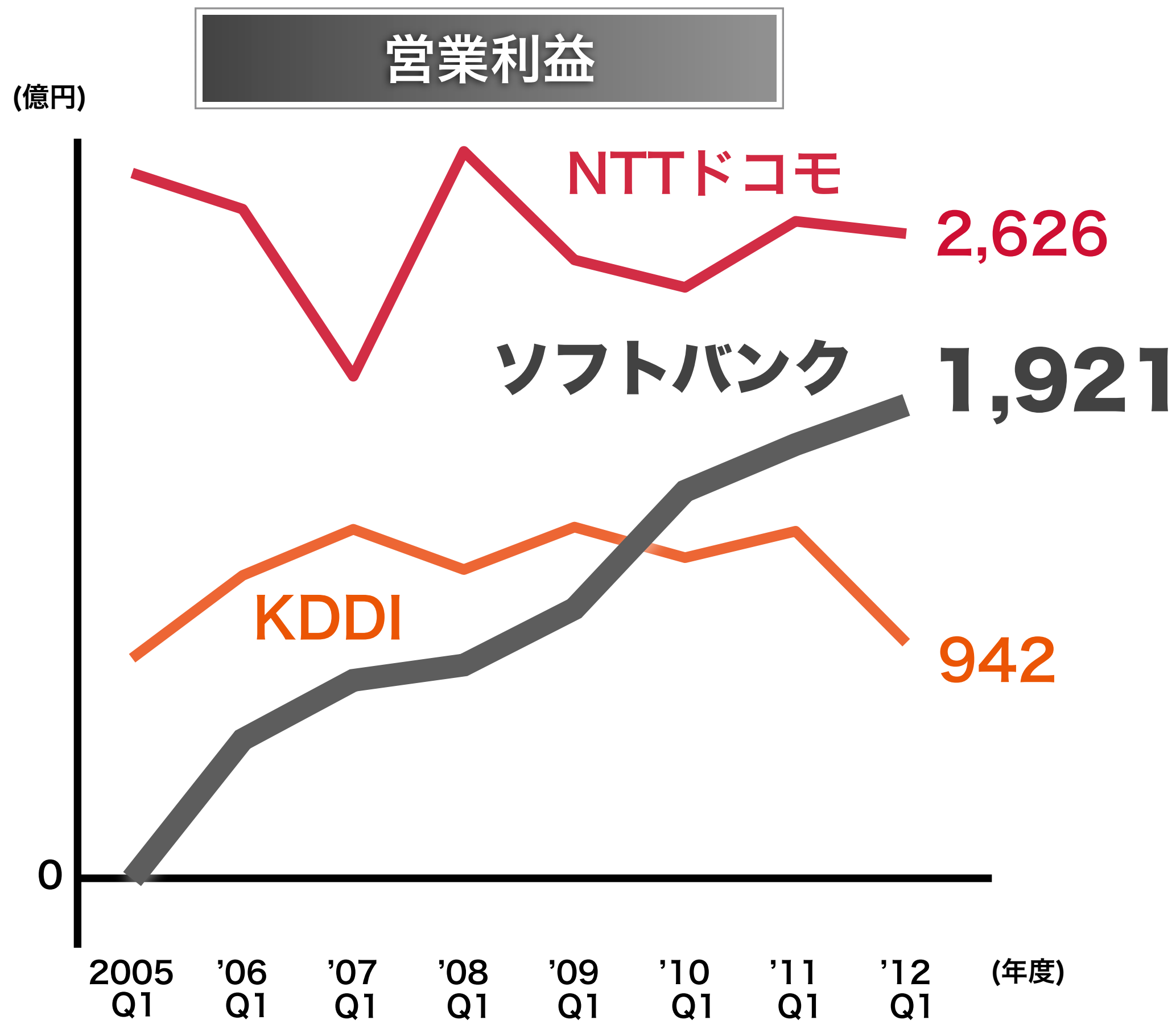
累計契約数



auに 迫る



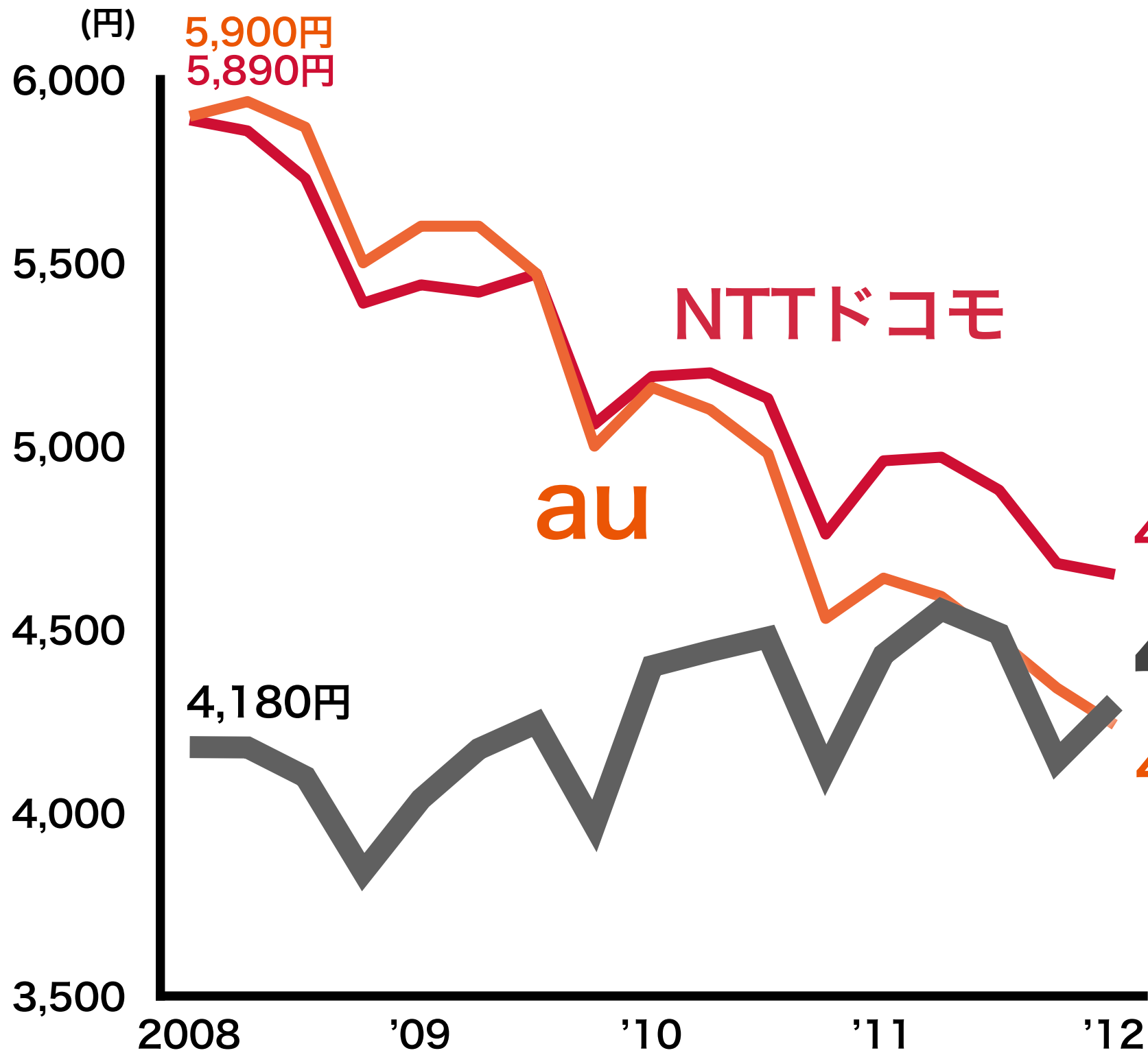
利益No.1 ^



**KDDIの
2倍**

※各社の開示資料を基に当社作成

ARPU



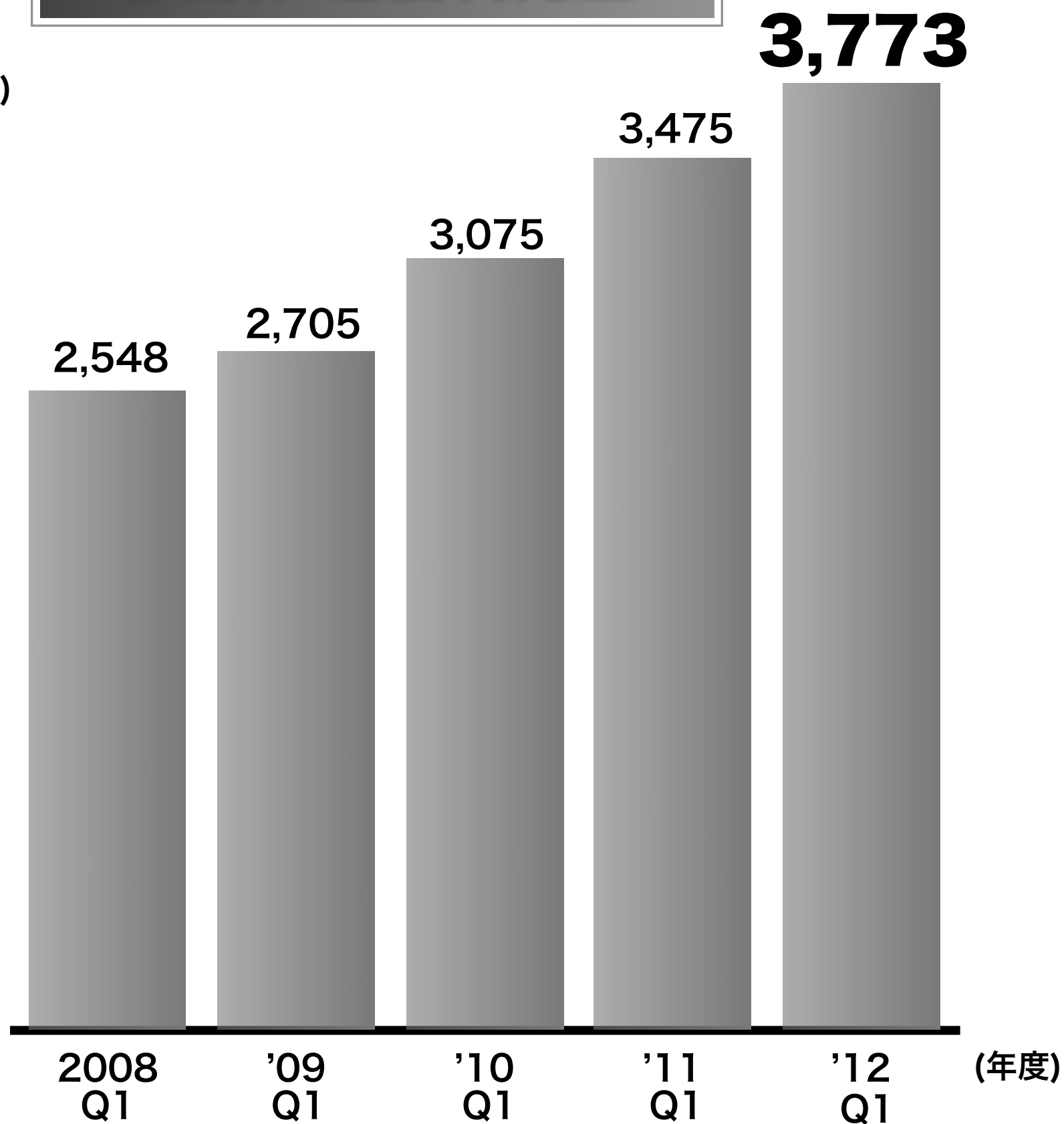
唯一の増加

4,650円
4,300円 ソフトバンク
4,240円

※通信モジュールを除く
各社の開示資料を基に当社作成
auの2012年度はパーソナルセグメントの通信ARPU

移動体 通信料売上

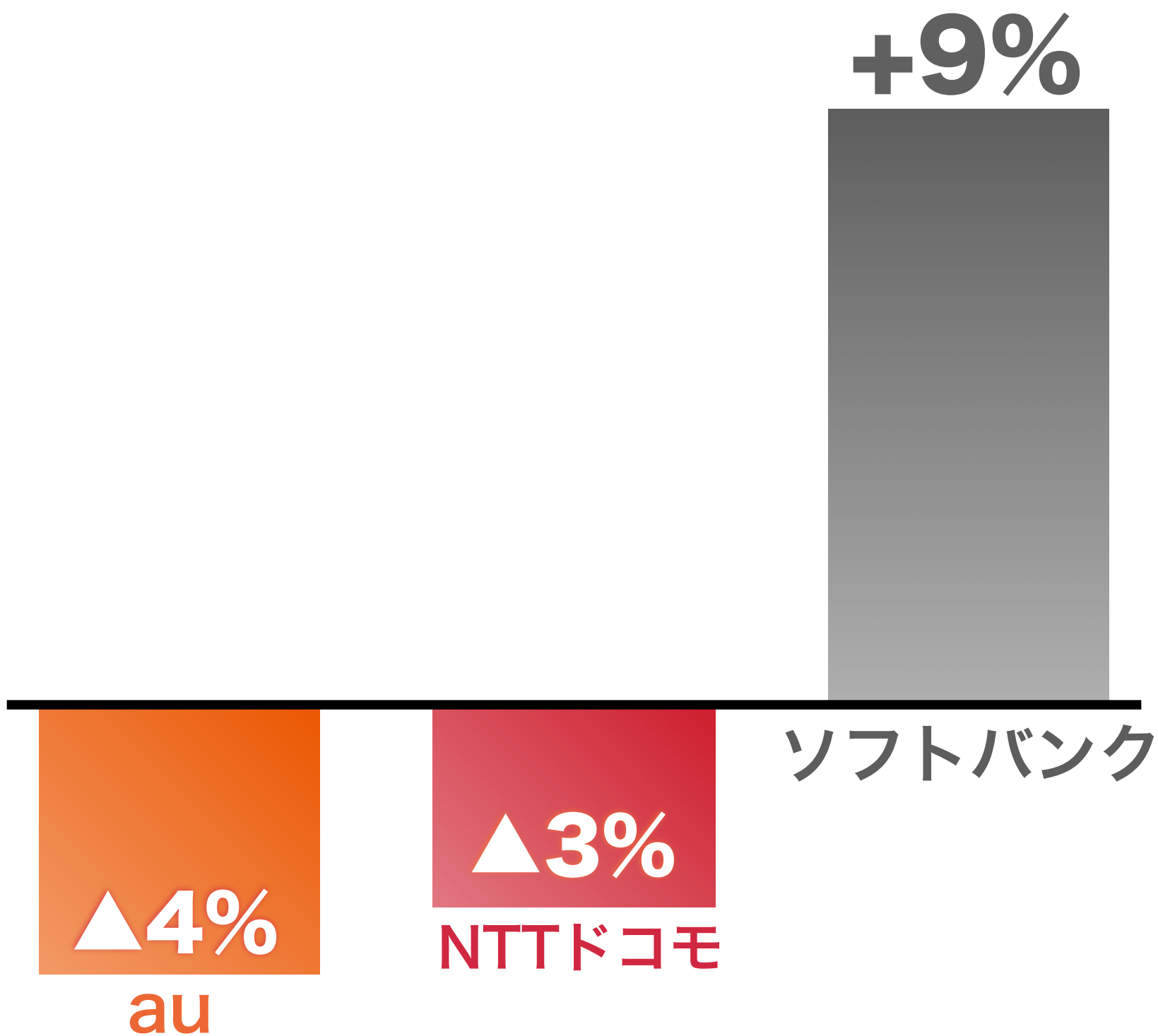
(億円)



順調に増加 9%増収



移動体 通信料売上(前年同期比)



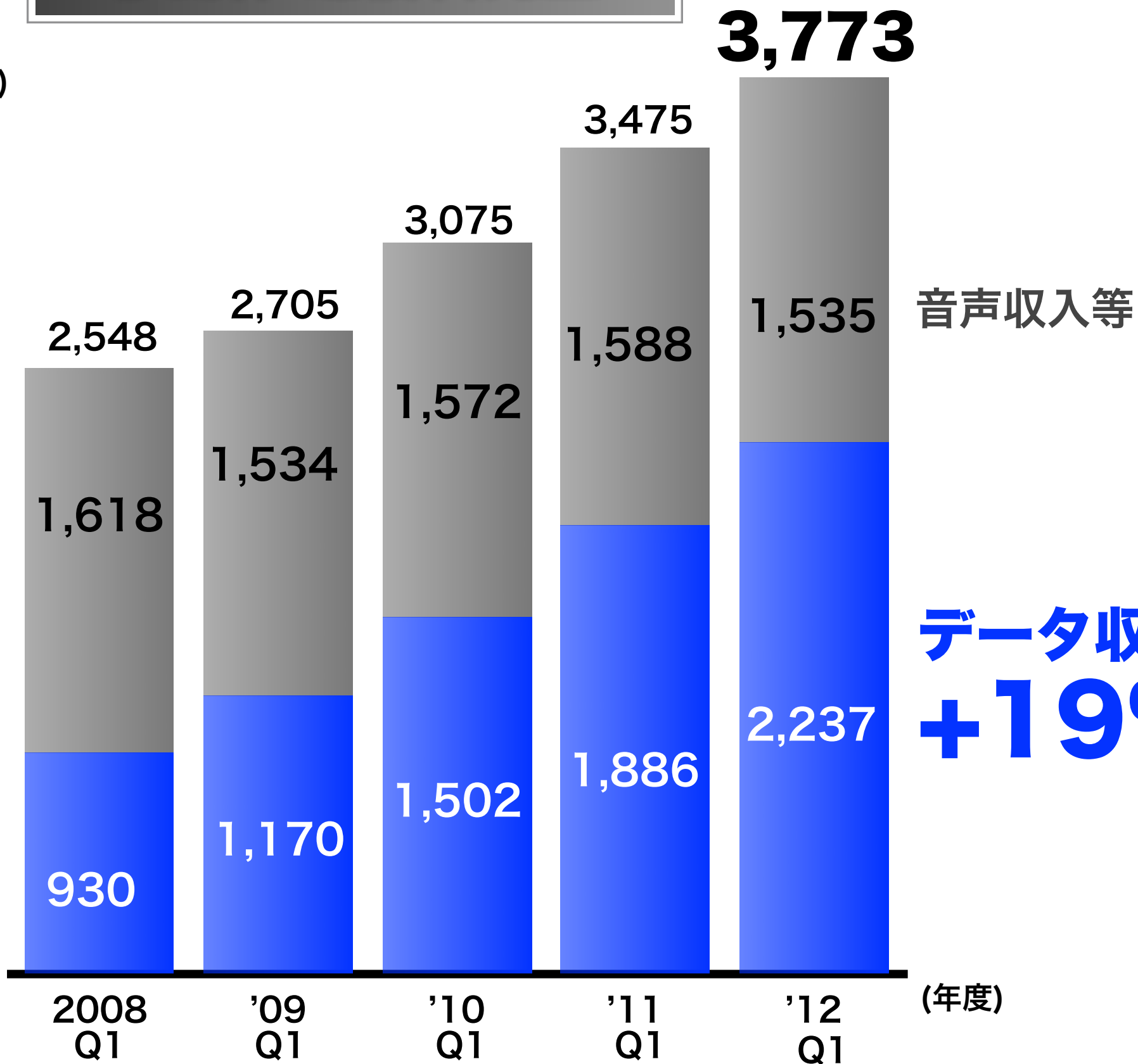
唯一の増収



※各社の開示資料を基に当社作成
auはパーソナルセグメント

移動体 通信料売上

(億円)



データが大幅増収

データ収入
+19%

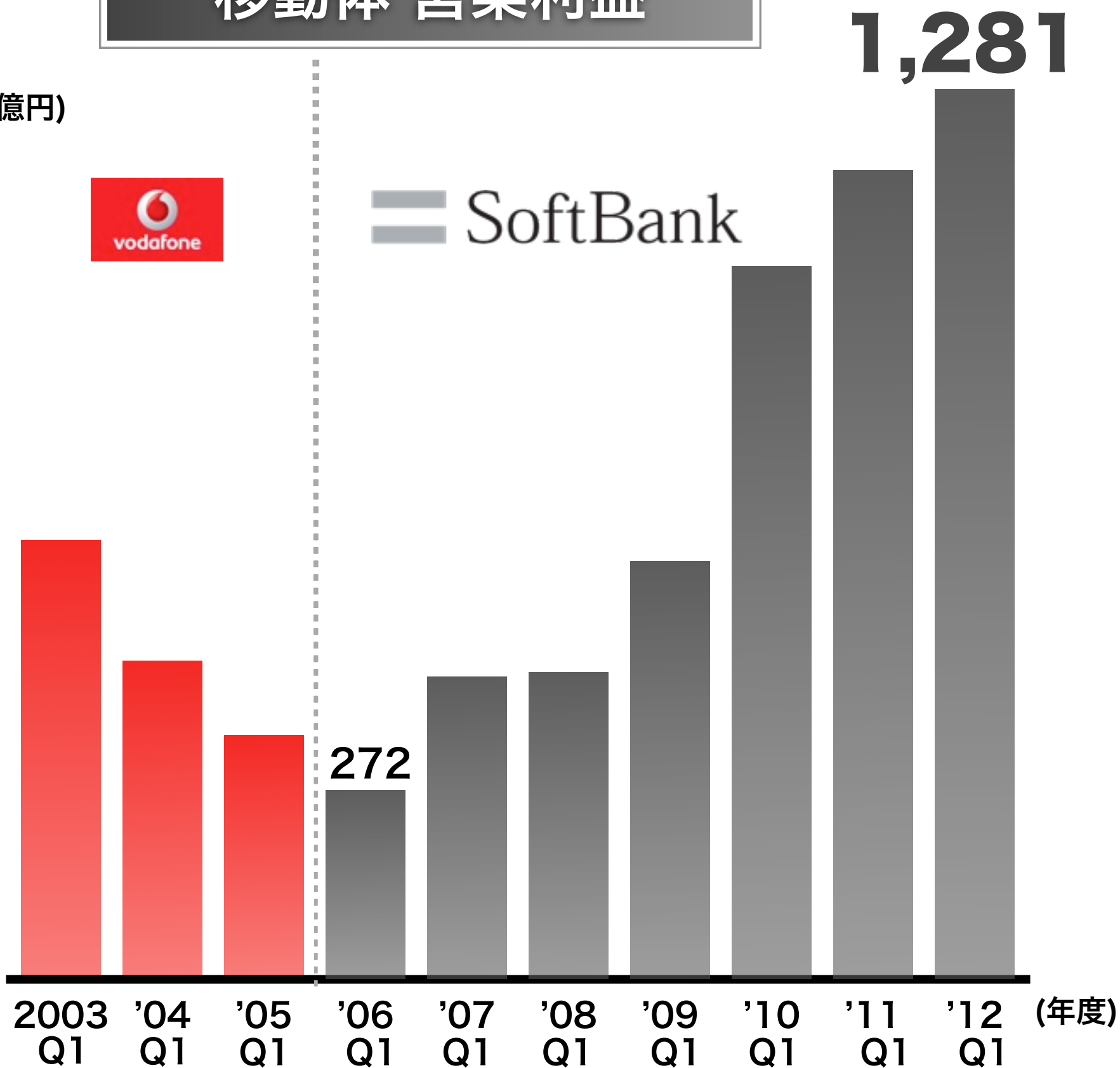


移動体 営業利益

(億円)



SoftBank



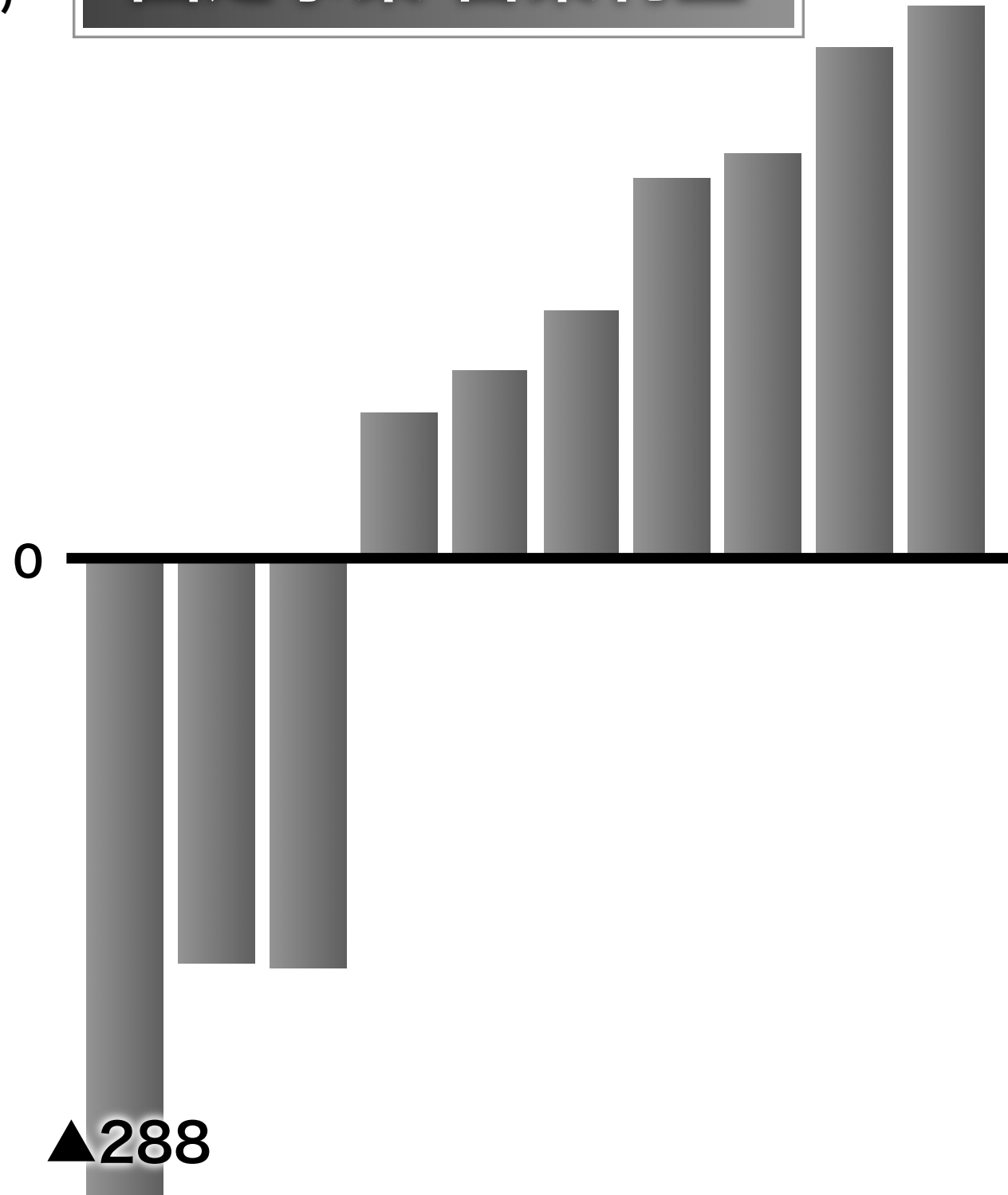
5倍



(億円)

固定事業 営業利益

250



高収益化



2003 '04 '05 '06 '07 '08 '09 '10 '11 '12 (年度)
Q1 Q1 Q1 Q1 Q1 Q1 Q1 Q1 Q1 Q1

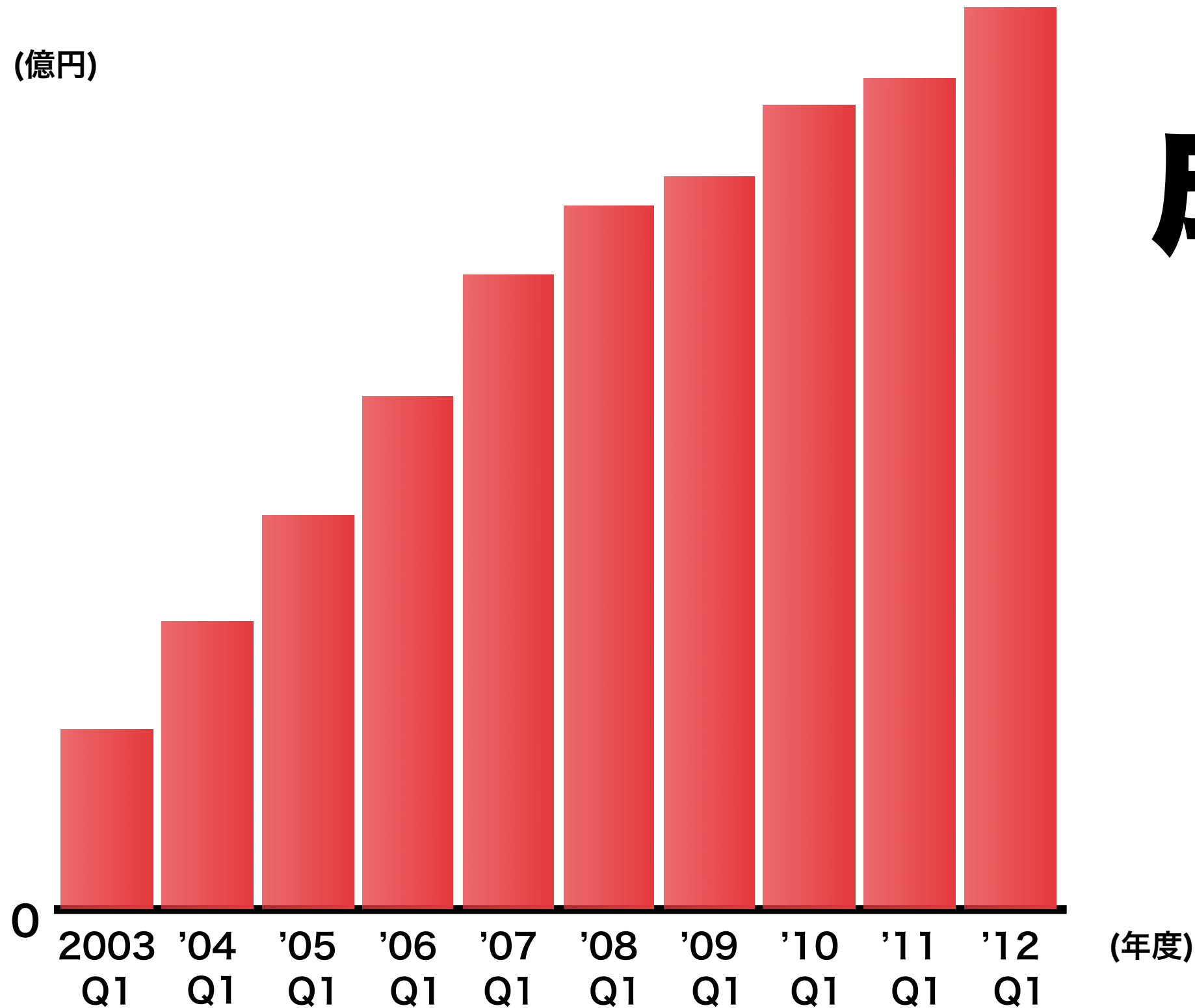
※BBインフラ事業+固定通信事業

ヤフー 営業利益

(億円)

421

成長が再加速



さらなる成長へ ネットワークの強化

基地局数

19万

買収後10倍

Vodafone
Japan買収

2万

2006 Q1 '07 Q1 '08 Q1 '09 Q1 '10 Q1 '11 Q1 '12 Q1 (年度)



※ ホームフェムト、ホームリピーターを除く

Wi-Fiスポット数



圧倒的No.1

※2012年7月31日時点

通信速度

SoftBank
4G LTE

110Mbps

NTTドコモ Xi
LTE

37.5Mbps

UQ WiMAX

40Mbps

業界最速



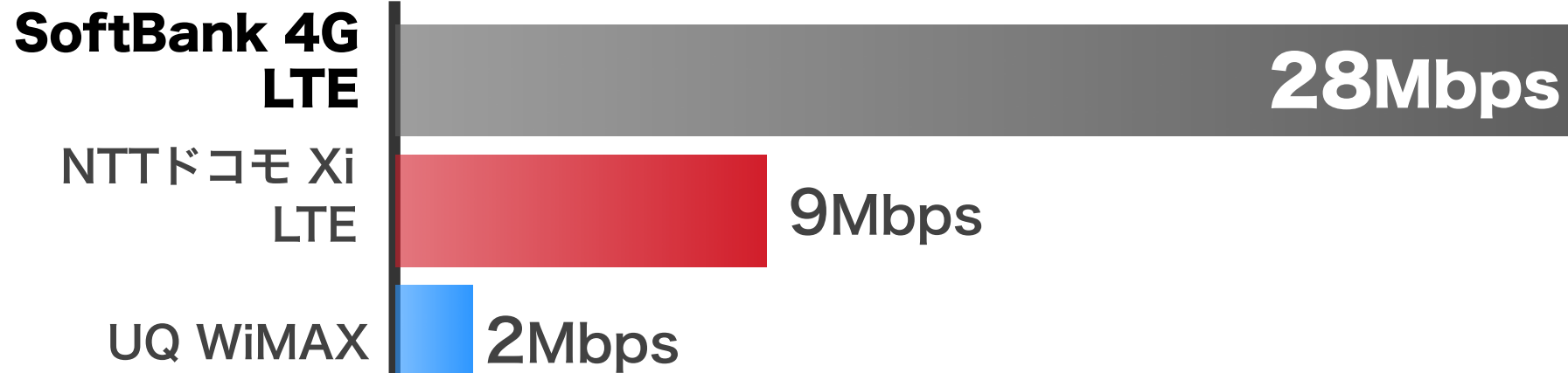
※ 屋外下り最大
NTTドコモは全国12スポットを除く(2012年7月30日時点)

通信速度 実測値

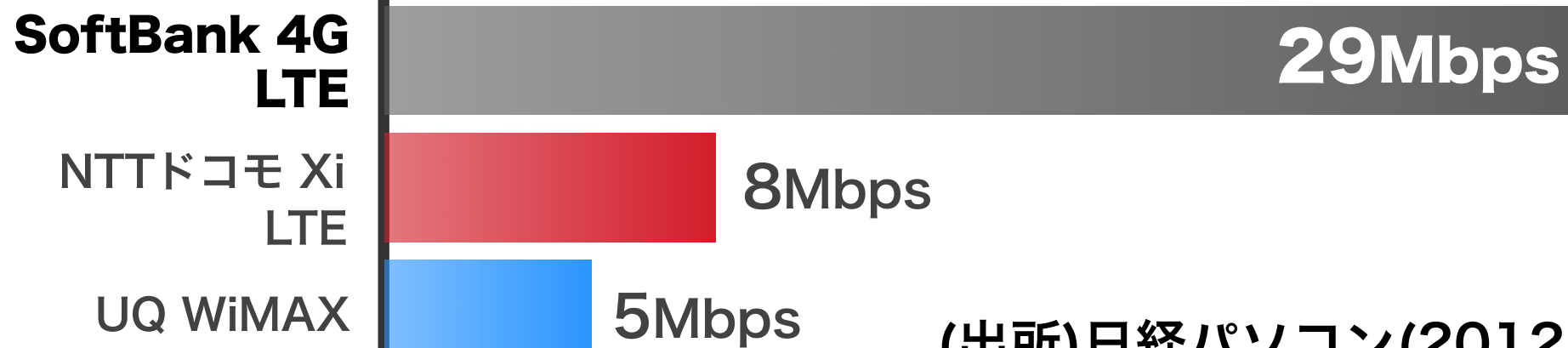
秋葉原



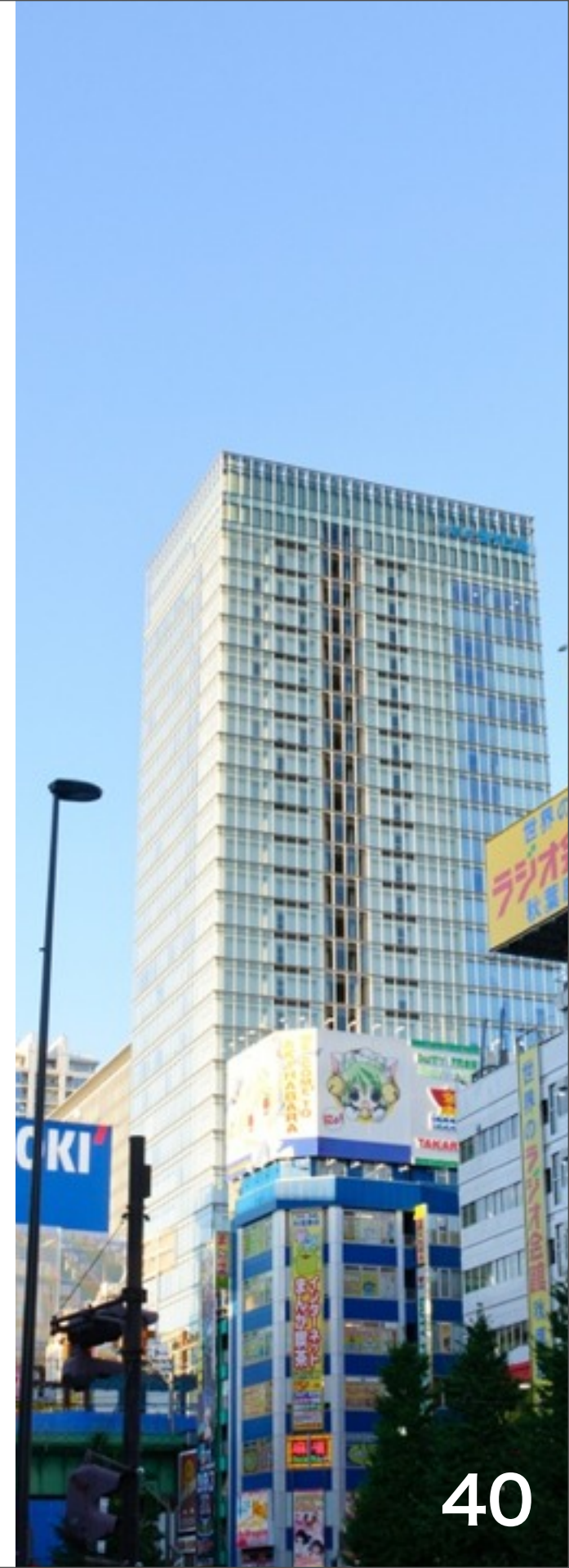
新宿



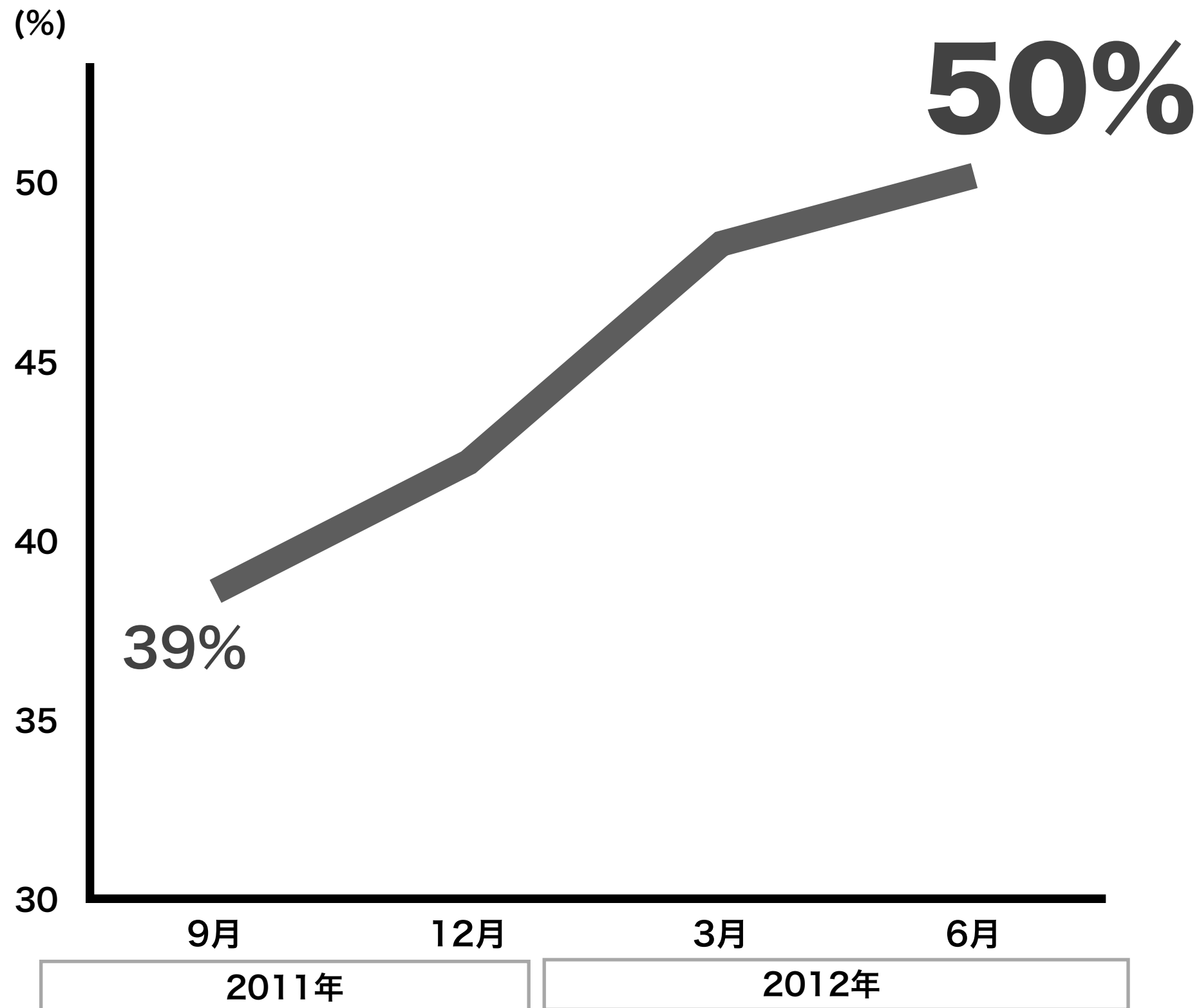
有楽町



(出所)日経パソコン(2012年4月9日)



エリア改善に取り組んでいるイメージ



改善



(出所) 外部機関による調査(ソフトバンクモバイルユーザー約3,000名/月)



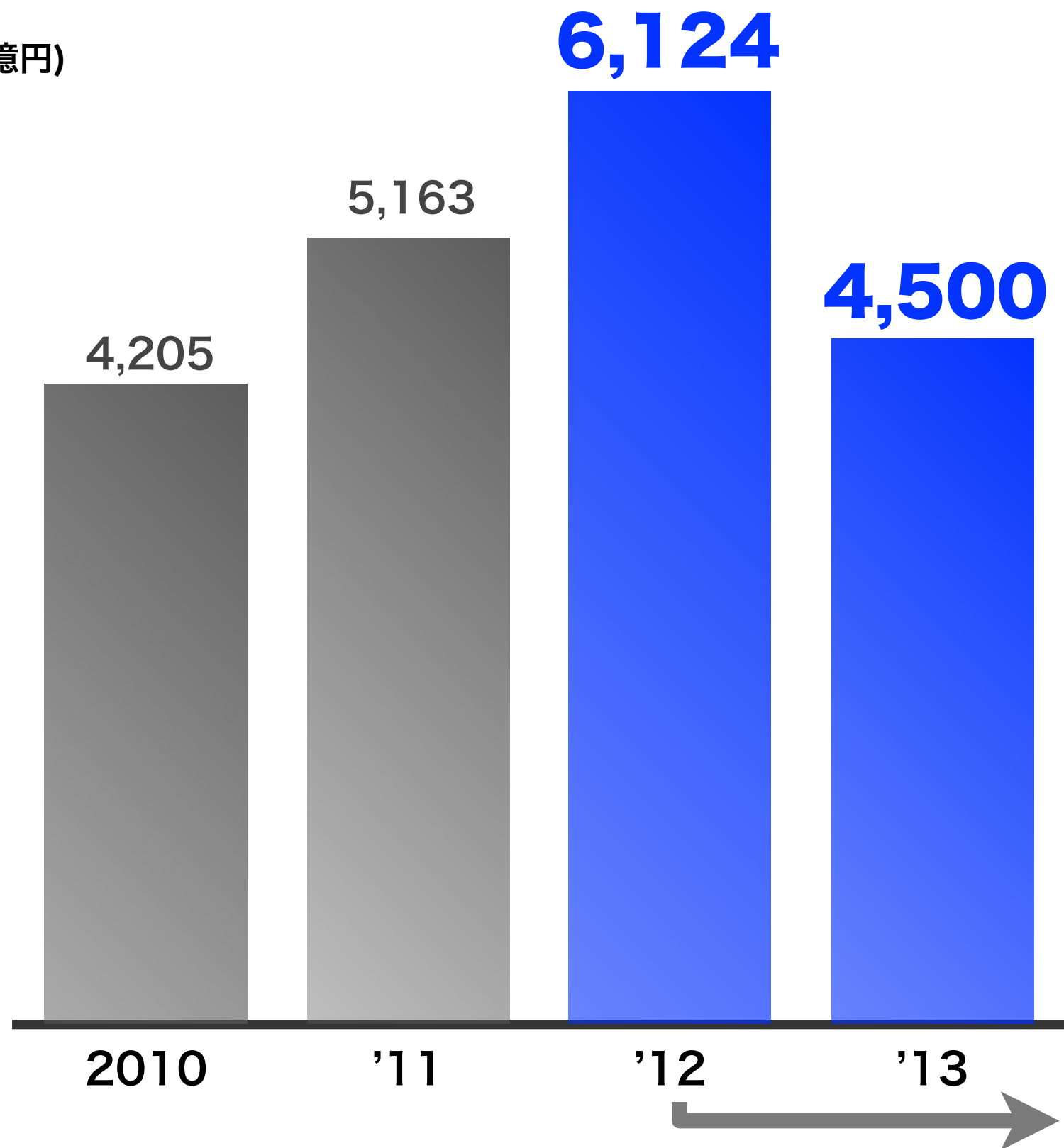
プラチナバンド

2012年7月25日より順次展開中

映像をご覧ください

連結設備投資

(億円)



通信設備投資を 増強



(年度)
(計画)

※2012年度はヤフードーム関連(876億円)を除く



LTE

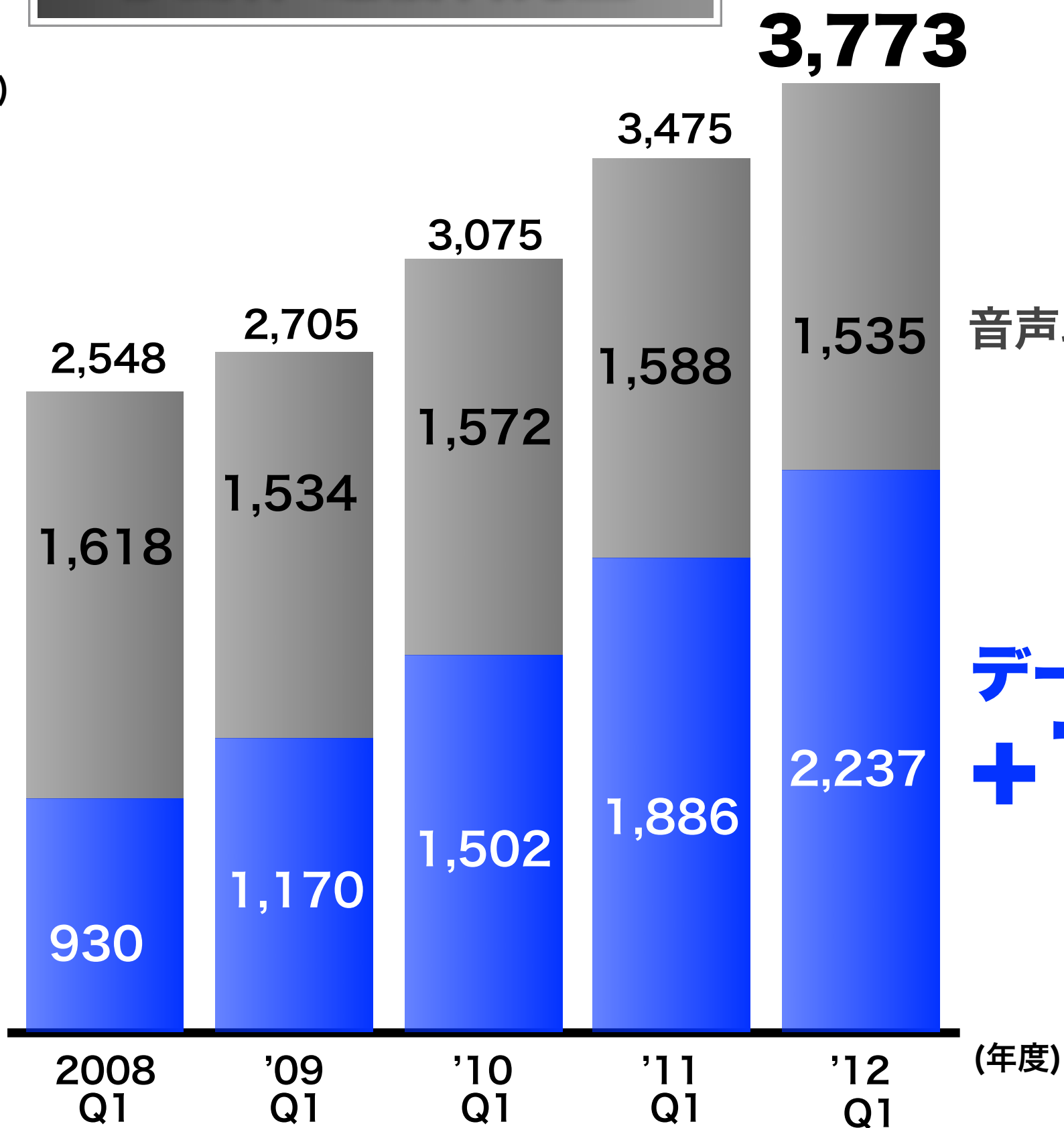
スマートフォン向けパケット定額

月額 5,985円

今秋サービス開始

移動体 通信料売上

(億円)



データ収入が さらに成長

音声収入等

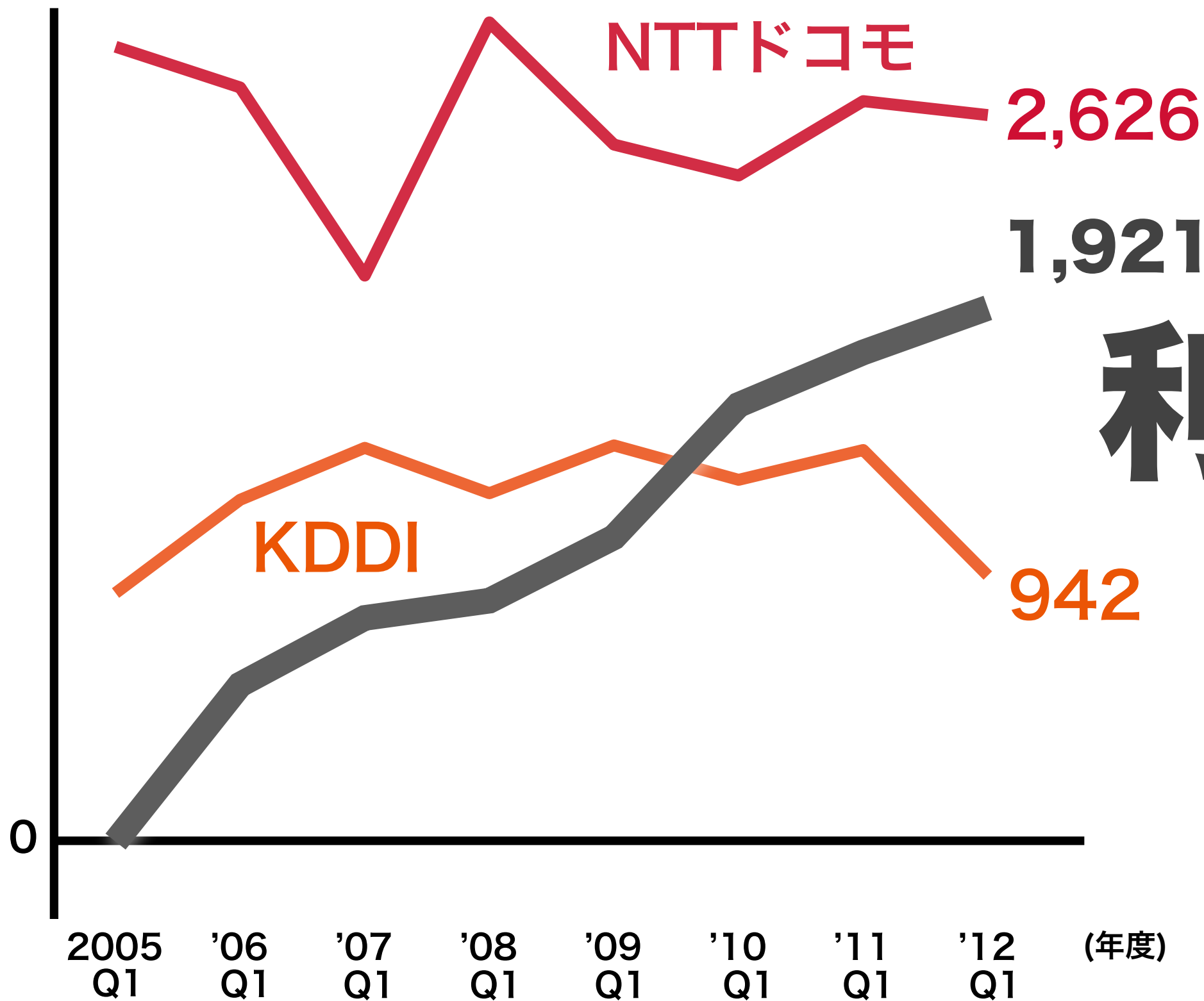
データ収入
+19%



利益No.1 ^

営業利益

(億円)



1,921 ソフトバンク
利益No.1へ

※各社の開示資料を基に当社作成

営業利益平均成長率

(2005~2011年度)

ソフトバンク

49%

Bharti Airtel

16%

America Movil

11%

China Mobile

10%

AT&T

2%

Vodafone

-1%

Verizon

-5%

Telefonica

-7%

世界No.1

※Bloombergデータより当社作成

営業利益

2005年度を100とした指数

1,200

900

600

300

100

0

2005 '06 '07 '08 '09 '10 '11 (年度)

ソフトバンク

世界No.1

- America Movil
- Bharti Airtel
- China Mobile
- AT&T
- Vodafone Group
- Verizon
- Telefonica

※Bloombergデータより当社作成

インターネット 企業カルチャー



モバイルインターネット960社



モバイル通信プラットフォーム  SoftBank

2016年度目標

連結營業利益

1兆円

株主価値の最大化へ

The logo consists of two horizontal grey bars stacked vertically, positioned to the left of the text.

SoftBank

1. 「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用について

2010年度第1四半期から「セグメント情報等の開示に関する会計基準」および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」を適用しています。2009年度の業績は、これらの基準が適用されていたと仮定して算出した数値を掲載しています。

2. 本資料中の用語の定義等について

フリーキャッシュフロー(FCF、純現金収支)=営業活動によるキャッシュフロー+投資活動によるキャッシュフロー

EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却額+営業費用に含まれる固定資産除却損

純有利子負債=有利子負債-手元流動性

有利子負債=短期借入金+コマーシャルペーパー+1年内償還予定の社債+社債+長期借入金。リース債務を含まず。ボーダフォン日本法人の買収に伴う事業証券化スキームにおいて発行された社債(銘柄: WBS Class B2 Funding Notes、発行体: J-WBSファンディング(株))のうち、当社が2009年度に取得した額面270億円を除く。手元流動性=現金及び預金+流動資産に含まれる有価証券(当社米国子会社が保有していたYahoo! Inc.株式を除く)

「過去最高」「最高益」は、当社が連結決算を開始した1994年度以降。4～6月期ベース。

なお当社は、(株)ウィルコムの子会社として発行済株式を100%保有していますが、同社は会社更生法上の更生会社であり、当社と同社の間では有効な支配従属関係が存在しないと認められることから、子会社としていません。

3. 登録商標・商標について

本資料に掲載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名およびブランドなどは、ソフトバンク株式会社または該当する各社の登録商標 または商標です。本資料の一部あるいは全体について、当社の許可なく複製および転載することを禁じます。

- iPhone、iPadはApple Inc.の商標です。

- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。